

2021年9月27日～24日

世論調査（自民党総裁選、政局＝共同、時事、毎日、日経、他）、  
憲法改正（自民党総裁選）、野党共闘

総裁選党員調査、河野氏 47% 2位岸田氏、追いつけて 22%

2021/9/26 19:36 (JST)共同通信社

自民総裁選 党員支持動向



※四捨五入のため合計は100%にならない

自民総裁選 党員支持動向

共同通信社は 25、26 両日、自民党総裁選について電話で調査し、全国の党員・党友の支持動向を探った。投票資格があると答えた党員・党友の回答を集計すると、新総裁にふさわしい候補は河野太郎行政改革担当相が最多の 47.4%、2 位の岸田文雄前政調会長が 22.4%となった。17、18 両日の前回調査から河野氏は 1.2 ポイント減、岸田氏は 3.9 ポイント追いつけ、両氏の差は 5.1 ポイント縮まった。高市早苗前総務相が 16.2%、野田聖子幹事長代行 3.4%と続いた。

調査は固定電話を対象に自動音声応答通話により実施。「自民党員・党友」と答えた 1014 人の回答を集計した。

党員支持調査 河野氏 47%、岸田氏 22%、高市氏 16% 自民党総裁選

日経新聞 2021年9月26日 18:50



自民党総裁選候補者の共同記者会見

見を前に、ポーズをとる（左から）河野規制改革相、岸田前政調会長、高市前総務相、野田幹事長代行（17日、東京・永田町の党本部）＝共同

共同通信社は25、26両日、自民党総裁選について電話で調査し、全国の党員・党友の支持動向を探った。投票資格があると答えた党員・党友の回答を集計すると、新総裁にふさわしい候補は河野太郎規制改革相が最多の 47.4%、2 位の岸田文雄前政調会長が 22.4%となった。

17、18 両日の前回調査から河野氏は 1.2 ポイント減、岸田氏は 3.9 ポイント追いつけ、両氏の差は 5.1 ポイント縮まった。高市早苗前総務相が 16.2%、野田聖子幹事長代行 3.4%と続いた。

「まだ決めていない・分からない」は 10.7%だった。

新総裁に望む資質を尋ねたところ、指導力 30.9%、誠実さ・信頼感 27.3%、説明能力 16.8%の順となった。

次の首相に取り組みを期待する課題を選んでもらうと、経済政策が 30.2%で最も多く、新型コロナウイルス対策 22.3%、社会保障 15.4%、外交・安全保障 14.7%。憲法改正は 3.7%にとどまった。〔共同〕

党員支持、河野氏 47% 岸田氏 22% 共同通信調査

産経新聞 2021/9/26 21:24

共同通信社は 25、26 両日、自民党総裁選について電話で調査し、全国の党員・党友の支持動向を探った。投票資格があると答えた党員・党友の回答を集計すると、新総裁にふさわしい候補は河野太郎ワクチン担当相が最多の 47.4%、2 位の岸田文雄前政調会長が 22.4%となった。17、18 両日の前回調査から河野氏は 1.2 ポイント減、岸田氏は 3.9 ポイント追いつけ、両氏の差は 5.1 ポイント縮まった。高市早苗前総務相が 16.2%、野田聖子幹事長代行 3.4%と続いた。

総裁選の仕組みに沿って換算すると、党員・党友投票による 382 票のうち河野氏は半数を超える 200 票を確保する見込みだ。今回調査は既に投票したかどうかも尋ねており、投票済みと答えた党員に限ると岸田、高市両氏への支持はともに 3 ポイント以上増える。河野氏は若干減っており、岸田氏らとの差はさらに縮まる可能性がある。

<自民党総裁選>党員・党友の支持、河野氏 47% 岸田氏追いつけて 22% 高市氏 16% 野田氏 3% 共同電話調査

東京新聞 2021年9月26日 19時28分



立候補を届け出た（上段左から）河野

太郎、岸田文雄（下段左から）高市早苗、野田聖子の各氏

共同通信社は 25、26 両日、自民党総裁選について電話で調査し、全国の党員・党友の支持動向を探った。投票資格があると答えた党員・党友の回答を集計すると、新総裁にふさわしい候補は河野太郎行政改革担当相が最多の 47.4%、2 位の岸田文雄前政調会長が 22.4%となった。17、18 両日の前回調査から河野氏は 1.2 ポイント減、岸田氏は 3.9 ポイント追いつけ、両氏の差は 5.1 ポイント縮まった。高市早苗前総務相が 16.2%、野田聖子幹事長代行 3.4%と続いた。

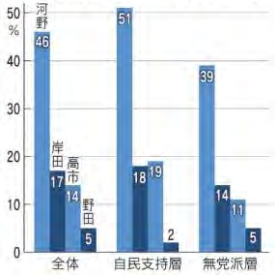
総裁選の仕組みに沿って換算すると、党員・党友投票による 382 票のうち河野氏は半数を超える 200 票を確保する見込みだ。投票済みと答えた党員に限ると岸田、高市両氏への支持はともに 3 ポイント以上増える。河野氏は若干減っており、岸田氏らとの差はさらに縮まる可能性がある。

「まだ決めていない・分からない」と答えた 10.7%を除いて試算すると、岸田氏の地方票は 90 票を超えた。高市氏は前回調査の 70 票前後を維持し、野田氏も同様に 10 票程度となっている。

党員・党友投票は 28 日が締め切り。全国集計し、得票割合に応じてドント方式で配分される。〔共同〕



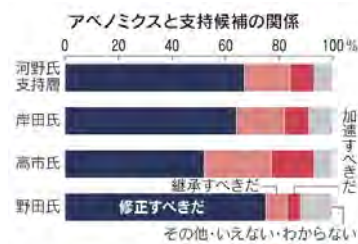
次の自民総裁にふさわしい人(敬称略)



アベノミクスとの距離感浮かぶ 自民総裁選 4 候補支持層 河野・岸田・野田氏は修正に比重 高市氏は加速や継承求める  
日経新聞 2021 年 9 月 26 日 1:00



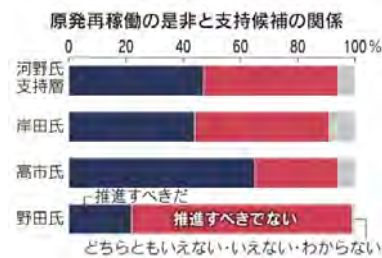
日本経済新聞社の世論調査で自民党総裁選の 4 候補の支持層が求める政策を分析した。安倍晋三前首相の経済政策「アベノミクス」との距離感が浮かび上がった。河野太郎、岸田文雄、野田聖子の 3 氏の支持層は全体に比べて「修正すべきだ」を、高市早苗氏の支持層は「加速すべきだ」と「継承すべきだ」を選ぶ割合が大きかった。



アベノミクスは大規模な金融緩和と財政出動、成長戦略を 3 本柱とする経済政策で菅義偉政権が引き継いだ。全体では「加速すべきだ」が 9%、「継承すべきだ」16%、「修正すべきだ」61%だった。

次の自民党総裁に「ふさわしい人」で 4 候補のうち誰を選んだかによって回答の傾向に違いが出た。各氏とも金融緩和は続ける方針だが、財政再建への考え方や成長戦略の中身が異なるためだ。高市氏を推した層は「加速」と「継承」の合計が 41%で全体の 25%を 16 ポイント上回った。他の 3 候補の支持層と比べて最も高かった。岸田氏の支持層は 27%、河野氏は 26%、野田氏は 1 割強だった。

「修正」を選んだ比率が一番高かったのは野田氏の支持層で 7 割を超えた。河野氏は 67%、岸田氏は 64%、高市氏は 52%だった。高市氏は自らの経済政策を「サナエノミクス」と名付け、一段と積極的な財政出動を訴える。2%の物価上昇を達成するまで基礎的財政収支(プライマリーバランス)の黒字化目標を凍結し、公共事業などに 10 年間で 100 兆円投じると主張する。岸田氏は富の再分配に配慮して格差是正を目指す。河野氏はアベノミクスが「賃金まで波及してこなかった部分がある」と指摘し、賃上げした企業を減税する仕組みを導入する。野田氏は大企業の利益が増えれば、その恩恵が中小企業や家計に波及すると「トリクルダウン型モデル」からの転換を打ち出す。



エネルギー政策でも候補ごとの違いがみえた。原子力発電所につ

性別でみると岸田氏と野田氏は女性が推す比率が男性よりも高かった。河野氏と高市氏は男性の支持が多かった。男性は河野氏が 51%、岸田氏と高市氏が 15%、野田氏が 4%、女性は河野氏が 41%、岸田氏が 19%、高市氏が 12%、野田氏が 6%だった。

自民党支持層に絞ると 2 位と 3 位が入り替わる。河野氏 51%、高市氏 19%、岸田氏 18%、野田氏 2%の順になった。政党支持率は自民党が 9~11 日の前回調査からほぼ横ばいの 47%で首位を維持した。2 位の立憲民主党は 8%で変わらなかった。無党派層も 30%で同水準だった。

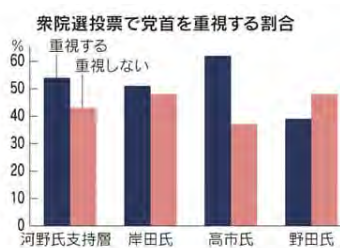
内閣支持率は 38%で、前回の 36%と大きな変化はなかった。内閣を「支持しない」と答えた割合は 51%と 5 ポイント下がった。政府の新型コロナウイルスへの取り組みを「評価する」は 51%、「評価しない」は 43%だった。「評価する」が上回るのは 11 カ月ぶり。

調査は日経リサーチが全国の 18 歳以上の男女に携帯電話も含めて乱数番号(RDD)方式による電話で実施し 996 件の回答を得た。回答率は 44.8%だった。

### 衆院選投票で「党首重視」49% 河野氏が首位 本社世論調査

日経新聞 2021 年 9 月 26 日 1:00

日本経済新聞社の世論調査で次期衆院選の投票先を決める際、政党の党首が誰かを重視するかを質問した。「重視する」が 49%で「重視しない」の 46%を上回った。



「重視する」と答えた層が次の自民党総裁に誰がふさわしいと回答しているかを分析すると、首位は河野太郎氏の 51%だった。岸田文雄氏の 17%、高市早苗氏の 17%、野田聖子氏の 4%と続いた。

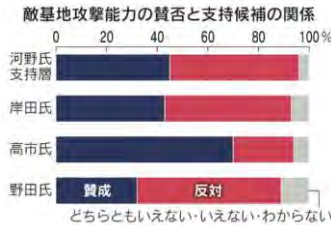
高市氏の支持層では「重視する」が「重視しない」よりも 25 ポイント、河野氏は 11 ポイント高かった。両氏を推す層は「選挙の顔」となる党首を重視していることがうかがえる。

次期衆院選で投票したい政党や投票したい候補者がいる政党も聞いた。自民党が首位の 52%で、9~11 日の前回調査からほぼ横ばいだった。

立憲民主党は 10%、公明党が 4%、日本共産党が 4%、日本維新の会が 6%でいずれも前回とほぼ同じ水準だった。

いて「再稼働を進めるべきだ」と答えたのは高市氏の支持層が最も高く64%だった。河野氏と岸田氏はそれぞれ46%、44%と同水準で、野田氏は2割強だった。

原発の再稼働は4氏とも認める。河野氏は安全が確認された原発の再稼働を容認しつつも「脱原発」を持論とする。使用済み核燃料を再利用する「核燃料サイクル」は早期中止を主張する。高市氏と岸田氏は核燃料サイクルを継続する立場だ。



安全保障政策では外国からの攻撃を抑止するため敵基地の攻撃能力を持つべきかどうかの回答に差が出た。全体では「賛成だ」44%、「反対だ」47%で拮抗した。

賛成の割合がもっとも大きいのは高市氏の支持層で69%だった。河野氏は45%、岸田氏は43%、野田氏は3割強と続いた。高市氏はサイバー攻撃などによって敵基地を無力化する措置を唱える。河野氏は移動式の発射拠点が増す状況を踏まえ、新たな抑止力強化策を訴える。岸田氏は敵基地攻撃能力の保有を選択肢の一つと位置づける。

### 支持率を追う 日経世論調査アーカイブ

日経新聞 2017年03月27日 公開 2021年09月26日 更新  
あなたは菅内閣を支持しますか、しませんか。

- 支持率 38%
- 不支持率 51%
- いえない・わからない 11%

#### 政党支持率

支持または好意を持っている政党

- 自民党 47%
- 立憲民主党 8%
- 公明党 3%
- 日本維新の会 3%
- 日本共産党 3%
- 国民民主党 1%
- れいわ新選組 1%
- 支持(好意)政党なし 30%
- こたえない・わからない 4%

#### 新型コロナウイルスへの政府の対応

新型コロナウイルスについて、あなたは日本政府のこれまでの取り組みを評価しますか、しませんか。

- 評価する 51%
- 評価しない 43%

#### 次の自民党総裁に求めること

あなたはどんな人に次の自民党総裁を務めてほしいと思いますか。次の8つからいくつでもお答えください。

- 政策に理解がある 27%
- 国際感覚がある 32%

- 指導力がある 45%
- 安定感がある 24%
- 人柄が信頼できる 27%
- 清潔である 9%
- 国民的人気がある 5%
- 国民への説明能力がある 50%
- その他 1%
- いえない・わからない 7%

#### 自民党総裁選について

あなたは自民党総裁選で、誰が選ばれるのがふさわしいと思いますか。次の4人から1人だけお答え下さい。

- 岸田文雄 17%
- 河野太郎 46%
- 高市早苗 14%
- 野田聖子 5%
- いえない・わからない 18%

#### 自民党総裁に期待する政策

次の自民党総裁にどのような政策を期待しますか。次の12個の中からいくつでもお答えください。

- 新型コロナウイルス対策 47%
- 景気回復 41%
- 財政再建 26%
- 行政・規制改革 14%
- 年金・医療・介護 38%
- 子育て・少子化対策 30%
- 防災 17%
- 外交・安全保障 34%
- 憲法改正 11%
- 地域活性化 21%
- 社会のデジタル化 15%
- 脱炭素に向けたエネルギー政策 8%
- その他 1%
- いえない・わからない 7%

#### アベノミクスの継承

次の自民党総裁は、安倍政権の経済政策「アベノミクス」について、どうすべきだと思いますか。

- 加速すべきだ 9%
- 継承すべきだ 16%
- 修正すべきだ 61%
- いえない・わからない 13%

#### 敵基地攻撃能力の保有

外国のミサイル攻撃を抑止するために日本が相手国の基地などを攻撃する能力を持つ案にあなたは賛成ですか、反対ですか。

- 賛成だ 44%
- 反対だ 47%
- どちらともいえない 4%
- いえない・わからない 5%

#### 原発の再稼働

安全が確認された原発の再稼働についてあなたはどのように考えますか。

- 再稼働を進めるべきだ 44%

再稼働を進めるべきでない 46%

投票先の党代表

次の衆院選で投票する政党や候補者を決める際、あなたは党の代表が誰かを重視しますか、しませんか。

重視する 49%

重視しない 46%

衆院選の投票先

次の衆院選で、あなたが投票したい政党、または投票したい候補者がいる政党はどこですか。ひとつだけお答え下さい。

自民党 52%

立憲民主党 10%

公明党 4%

共産党 4%

日本維新の会 6%

まだ決めていない 12%

2021年09月 回答者数 996人

### 総裁選、決選投票の見方強まる 各陣営が団体票追い込み 中央組織が縛れぬ地方へ直接

日経新聞 2021年9月27日 1:00



自民党総裁選のオンライン討論会で発言する左から河野太郎氏、岸田文雄氏、高市早苗氏、野田聖子氏（自民党本部）

自民党総裁選は1回目の投票でどの候補も過半数に届かず決選投票になる公算が大きくなった。4陣営は各団体の地方組織に党員・党友票の働きかけを強める。3割を占める団体票は中央組織の縛りが効きにくい。決選投票は1回目での党員票の数が国会議員の投票心理を左右するとにらむ。

日本経済新聞社の23～25日の世論調査で次の総裁に「ふさわしい人」を聞くと、自民党支持層の51%が河野太郎氏を選んだ。21～22日の党所属議員への聞き取りや取材を加味した分析では河野氏が得る国会議員票は全体の2割超だった。



総裁選は29日投票開票で、国会議員票382票と党員票382票の計764票で争う。仮に河野氏が党員票の5割と議員票の2割超を得て、態度未定のおよそ90票を全て取っても過半数には届かない見通しだ。

「物流業界の働き方改革をしていかないといけない。皆さんの支援を受けながら前へ進んでいきたい」。河野氏は22日、静岡県

トラック協会中部支部にオンラインで支持を呼びかけた。

総裁選終盤で河野陣営は各業界団体の都道府県本部や市町村の支部まで支援を要請する体制を敷く。岸田文雄、高市早苗、野田聖子各氏の陣営も同様に地方組織への訴えを強める。

自民党で業界団体とのパイプ役を担う組織運動本部長の経験者は「総裁選は自民党内の戦いのため支持候補を絞りながらいない団体が少なくない」と語る。「中央組織が地方組織に指示を出さない場合もあるため地方まで呼びかけないと集票効果は薄い」とも説明する。

同じ方式で実施した直近5回の党員の投票率は平均60%だった。今回も同水準であれば投票資格を持つ党員・党友110万人のうちおよそ66万人が投票する。東京都世田谷区の有権者数を1割ほど下回る規模だ。

各陣営の団体票の取り組み	
▼河野陣営	<ul style="list-style-type: none"> <li>河野氏がオンラインで地方組織へ支援要請</li> <li>地域ごとに団体票を担当する議員を配置</li> </ul>
▼岸田陣営	<ul style="list-style-type: none"> <li>各団体の地方組織に再要望</li> <li>党員名簿で自動再生の電話を発信</li> </ul>
▼高市陣営	<ul style="list-style-type: none"> <li>高市氏が陣営の議員が近い団体を訪問</li> <li>地方議員に職域党員への働きかけ要請</li> </ul>
▼野田陣営	<ul style="list-style-type: none"> <li>野田氏が全特幹部らと会談</li> <li>組織内候補を通じて団体に協力依頼</li> </ul>

党員は医療や建設といった業界団体を通じて入党した職域党員と、議員や秘書が勧誘した一般党員に大別される。職域党員は投票率が高いとされ、3割という数字よりも大きな影響力を持つ。自民党幹部によると都内の党員の投票率は23日時点で30%強と、これまでの総裁選に比べると出足が鈍い。低い投票率になれば団体票の重みはさらに増す。

河野氏を支持する森山裕氏と小泉進次郎氏は22日、全国農業協同組合中央会（JA全中）の中家徹会長と都内で会い支援を促した。森山氏は面会后、記者団に「大組織で地域の事情もある。河野氏1本に絞るかは定かではない」と打ち明けた。会談を踏まえ地方組織への呼びかけを続ける。

党本部は2014年から党所属議員に年1千人の党員獲得ノルマを課した。未達1人につき2千円の罰金を取る。党員は12年比で40万人ほど増えたが、積極的に入党した人ばかりではないとされ、団体の中央組織の指示に従わない場合がある。

岸田陣営は各団体に3段階で働きかけてきた。まずは岸田氏本人や関係する議員が対面や電話で連絡する。岸田氏は看護や建設、理容などの業界団体へ足を運んだ。

第2段階で各地方組織のトップに中央から連絡が届いているかを確認する。最後に津々浦々の地方組織に投票したかを電話で聞く。すでに最終段階の作業に入った。

高市陣営の議員は看板政策である「日本経済強靱（きょうじん）化」に触れて全国建設業協会に協力を求めた。電気事業連合会には「原発の建て替えに賛成している」と高市氏の主張を紹介した。それぞれ中央だけでなく地方組織にも同様の主張を伝えた。

地方議員を通じたルートも重視する。高市氏は23日、大阪府議らと国会内で会った。府議の一人は「各地方議員にノルマを課して職域党員にも呼びかける」と約束した。

野田氏は26日に全国郵便局長会（全特）の幹部と会談した。27

日にJA全中や全日本不動産政治連盟を訪ねる。推薦人には有力団体の組織内候補がいる。全特の柘植芳文、徳茂雅之両氏、全国農政連の山田俊男氏らだ。

柘植氏は全特会長の末武晃氏に野田氏への応援を頼んだ。末武氏は全国で一律の対応は難しいが下部組織に協力を仰ぐと答えた。柘植氏らは野田氏支援に難色を示した地方組織の幹部らに連絡を入れた。「職員を無理に締め付けなくていい」とも付け加えた。はがきによる党员投票は28日必着となる。各陣営は最後まで取り組みを続ける。

## 総裁選 河野氏リードか、自民支持層47%が支持

JNN25日 16時43分

自民党総裁選について、JNNが25日行ったネット調査によりますと、河野行革担当大臣が自民党支持層の47パーセントの支持を集め大きくリードしています。ただ1回目の投票で過半数の獲得は困難で、決戦投票となる公算が大きくなっています。

調査は25日に実施し、総裁選に投票できるならば候補4人のうち誰に投票するかを尋ね、およそ1万人から回答を得ました。

それによりますと、河野氏が45%、高市前総務大臣が18%、岸田前政調会長も18%、野田幹事長代行は7%でした。さらに、「自民党を支持する」と回答したおよそ3700人に限ってみると、河野氏が47%でトップですが、高市氏が28%と追い上げ、岸田氏18%、野田氏4%となりました。

一方、国会議員票はJNNの取材では、岸田氏が自身が率いる岸田派のほか派閥横断的に支持を広げ、3割を超える議員票を固めています。また河野氏も自身が所属する麻生派や中堅・若手議員などを中心に支持を広げ、100票を超える3割弱の票を固めました。高市氏は、安倍前総理の支援をバックに、安倍氏の出身派閥・細田派の半数を超える支持を集めるなど、保守系議員を中心におよそ2割の支持を固めています。野田氏は、推薦人20人から支持が広がっていません。また、投票先を決めていない議員が2割弱となっています。

これらに先ほどの党员票を足すと、河野氏が岸田氏と高市氏を大きく引き離し、岸田氏、高市氏が熾烈な2位争いをしています。ただ総裁選は投票総数の過半数を獲得する必要があり、河野氏が1回目の投票で5割の得票を獲得するのは困難な情勢で、上位2人による決選投票にもつれ込む公算が大きくなっています。

## 河野行政改革担当相、自民党総裁選の世論調査で圧倒的にリード＝韓国報道

Wowkorea9/26(日) 12:16 配信



河野行政改革担当相、自民党総裁選の世論調査で圧倒的にリード＝韓国報道 (画像提供: wowkorea)

29日に菅義偉首相の後任を選ぶ自民党総裁選挙を控え、河野太郎行政改革担当大臣が次期首相選好度に関する世論調査で断トツでトップを維持している。【写真】もっと大きな写真を見る 日本経済新聞が系列会社のテレビ東京と共同で今月23～

25日に18歳以上の有権者(回答者996人)を対象に電話世論調査を行った結果によると、回答者の46%が次期首相に“似合う人物”として河野大臣を挙げた。岸田文雄元自民党政調会長が17%で2位、高市早苗元総務大臣(14%)と野田聖子自民党幹事長代行(5%)が後に続いた。毎日新聞、TBS、フジテレビが社会調査研究センターとともに25日に実施したインターネット世論調査でも、河野大臣が立候補者4人のうち1位となった。同調査に参加した回答者は18歳以上の男女1万90人だ。回答者の45%は「投票が可能なら誰に投票するか」という質問で河野大臣を選択した。岸田元会長と高市元大臣は並んで18%で、野田代行は7%にとどまった。回答者のうち自民党の支持層(3748人)だけを見ると、河野大臣47%、高市元大臣28%、岸田元会長18%、野田代行4%の順だった。ネット世論調査の参加者のうち、投票権を持つ自民党党员(69人)に限定してみると、岸田元会長32%、河野大臣29%、高市元大臣17%、野田代行10%の順だった。29日投開票が行われる自民党総裁には約110万人の自民党党员と党友が参加する。彼らの投票は自民党所属の国会議員382人の票と同じ数(382票)で、得票比率によって4人の候補に配分される。国会議員票と党员・党友の票を加えて過半数(383票以上)を得た候補がなければ、上位1、2位をめぐって国会議員(382票)と全国47都道府県支部がそれぞれ1票ずつ行使する決選投票(合計429票)が行われる。一方で自民党総裁と関連し、ソーシャル・ネットワーク・サービス(SNS)のツイッターに「党员・党友でないのに投票用紙が届いた」という当惑する書き込みが相次いでいると毎日新聞が伝えた。報道によると、本人が知らない間に自民党の党员に登録されたケースも発見された。国会議員や職員に課された党员の拡大割当量が一因という見解もあるが、事実上の次期首相を選ぶ重要な自民党総裁選にも関わらず、手続きがずさんだと批判する声が出ていると毎日新聞は伝えた。

## 総裁選終盤情勢 党员票は河野氏優勢 「失速」の声も

産経新聞 2021/9/27 01:00

自民党総裁選(29日投開票)の党员・党友票の動向は、産経新聞が同党国会議員や各都道府県連幹部らへの取材に基づいて分析した結果、河野太郎ワクチン担当相が優位に立つ情勢となった。ただ、持論とする「脱原発」や年金制度改革をめぐる主張を疑問視する声も目立つ。2位以下は、政策面でバランスの取れた岸田文雄前政調会長を、保守層への浸透を図る高市早苗前総務相が追う展開で、野田聖子幹事長代行の巻き返しは難しい状況だ。

「河野氏の改革マインドに期待する声は大きい」

河野氏支持の理由について大阪の市議はこう強調する。動向分析では、河野氏は地元・神奈川や東京など首都圏のほか、大阪や兵庫といった都市部、河野氏を支援する石破茂元幹事長の地元・鳥取など幅広い地域で支持を集める。

ただ、河野氏は「脱原発」を封印して当面の原発再稼働を容認する一方、核燃料サイクル事業を停止すべきだと明言した。サイクル事業関連施設が立地する青森では国会議員3人が岸田氏支持を打ち出す。

原発立地県での河野氏への警戒感も強く、宮城県連関係者は「河野、岸田、高市の3氏の接戦」とみる一方、「河野氏は何をいい

出すのか分からない」と語る。福島も岸田氏率いる岸田派（宏池会）事務総長の根本匠元厚生労働相ら国会議員の多くが岸田氏支持を呼びかけ、福井県連関係者は「岸田氏か高市氏が優勢」とみる。

党関係者によると、東京は現段階で河野氏40%、岸田氏30%、高市氏10%台後半、野田氏5%程度の割合で票が分散しているという。河野氏優位だが、ベテラン国会議員は「思ったほど伸びていない」と話す。河野氏が全額税方式による「最低保障年金」の導入を提唱したことを「失速の原因」（宮崎県連関係者）とみる向きもある。

河野氏を迫る岸田氏は、地元・広島のほか自身が率いる岸田派所属議員がいる山梨や長崎などで優位に立つ。岸田氏の推薦人となった梶山弘志経済産業相が県連会長を務める茨城では県議会最大大会派が岸田氏推薦を決定。ベテラン県議は「岸田氏リードに持ち込みたい」と意気込む。

安倍晋三前首相の支持で勢いづく高市氏の陣営は地元・奈良で「6割は確実」とみる。安倍氏の地元・山口や、安倍氏の出身派閥、細田派（清和政策研究会）の影響力が強い石川などで支持を広げる。野田氏は出足の遅れも響き、地元・岐阜以外の地域での支持拡大が課題となる。

今回の総裁選は、衆参両院議長を除く国会議員票382票と党員・党友計110万4336人（16日現在）による投票結果を党本部で一括集計し、ドント方式でそれぞれの候補者に配分する。1回目の投票で過半数に達した候補者がいない場合、上位2人による決選投票が行われる。国会議員票382票と都道府県票47票で争われ、都道府県票は決選投票に残った2人のうち、1回目の都道府県の党員投票結果が多かった候補に自動的に投じられる。

## 岸田氏2位なら河野氏不利？「2位3位連合」なるか

産経新聞 2021/9/27 00:58

自民党総裁選（29日投開票）は、4候補が1回目の投票で過半数を得られず、上位2人による決選投票に進むとの見方が強まっている。有力視されるのは1回目の投票で河野太郎ワクチン担当相が1位となり、決選投票が①河野氏と岸田文雄前政調会長②河野氏と高市早苗前総務相一となるケースだ。岸田、高市両陣営の「2位－3位連合」による逆転が可能か否かが焦点となっている。「ひどいフェイクニュースだ」。河野氏は、4候補が出演した26日のフジテレビ番組で、こう声を荒らげた。番組出演者が「河野氏と岸田氏の決選投票になると、岸田氏が逆転する可能性がある」という考え方が一般的」とした上で、河野氏陣営の議員が1回目の投票で高市氏に投票し、高市氏を2位にしようとする動きがあると伝えた。河野氏は否定し、猛反発した。

だが、この想定を裏書きするように、党内では決選投票に向け有力者が電話などで腹の探り合いを始めている。背景には、決選投票の仕組みと、岸田、高市両氏の支持層の違いがある。

決選投票は議員票382票と党員・党友票47票の計429票で争い、第1回投票に比べ議員票の重みが増す。①のケースは河野氏不利との見方がある。河野氏の「脱原発」や年金制度改革、党の部会を軽視する発言などに反発が広がっているためだ。

一方、岸田氏は新たに旧竹下派（平成研究会）の支持を得るほか、

安倍晋三前首相や麻生太郎副総理兼財務相とも関係が良好だ。決選投票で安倍氏が支持する高市氏の票が乗りやすい環境といえる。

②の場合は複雑だ。高市氏は主に保守系議員の支持を受ける。岸田派（宏池会）をはじめ岸田氏に近い議員はリベラルな考えが多く「高市氏には乗れない」（岸田派幹部）との声も多い。野田聖子幹事長代行の票も多くが河野氏に流れる公算が大きい。

一方で高市氏が2位の場合は党員票を想定以上に多く獲得したことになり、「選挙の顔」とみた議員が高市氏支持に多く流れることもあり得る。河野氏が所属する麻生派（志公会）会長の麻生氏が「高市氏を推す」との情報もある。

河野氏の陣営は「党員票の多数を得た候補を決選投票で逆転すれば、批判されて衆院選で痛い目にあう」と牽制（けんせい）する。これに対し閣僚経験者は「河野氏の党員票が5割以上なら逆転は許されない雰囲気になるが、5割未満なら『反河野』が半数以上いることになり、逆転は許される」と話す。決選投票の場合でも、1回目の党員票の行方がかぎを握ることになりそうだ。

投票の形式は異なるが、自民党総裁選では過去4回、決選投票が行われた。第1回投票で2位だった候補が逆転した例は、安倍氏が勝利した平成24年を含め2回ある。

## 旧竹下派、岸田氏支持へ 議員票先行 自民党総裁選終盤情勢 産経新聞 2021/9/27 00:13

産経新聞は26日、自民党国会議員や都道府県連幹部らへの取材に基づき、総裁選（29日投開票）の終盤情勢を探った。旧竹下派（平成研究会、51人）が岸田文雄前政調会長を事実上支持することが新たに判明し、議員票は岸田氏が先行している。党員・党友票は河野太郎ワクチン担当相が優位とみられるが、1回目の投票で過半数を得る候補がおらず決選投票に進むことが確実視されており、多数派工作が激化しそうだ。

総裁選は党員票と議員票の各382票、計764票を争う。議員票は岸田氏を河野氏と高市早苗前総務相が迫る展開で、野田聖子幹事長代行は伸びを欠く。議員の約1割が態度を明らかにしていないか未定な上、党員らの投票は続いており、情勢は流動的だ。岸田氏は岸田派（宏池会、46人）を固め、細田派（清和政策研究会、96人）や麻生派（志公会、53人）のベテラン、来年の参院選に向け安定感を求める参院議員らが支持する。旧竹下派からは35～40人程度が支持に回る見通しで、岸田氏は3割超の120票を固めた。旧竹下派はこれまで具体的な支持候補を示してこなかったが、派内では一定の方向性を求める意見が複数出た。

序盤情勢で岸田氏と競っていた河野氏は伸びが鈍っている。「選挙の顔」や世代交代を求める岸田派以外の6派の中堅・若手、菅義偉首相に近い約30人らの支持を得て3割をうかがう。当初は河野氏支持だったが、離れた議員もいる。

高市氏は2割を超えた。高市氏を支持する安倍晋三前首相の出身派閥である細田派の6割超のほか、麻生派、旧竹下派、二階派（志帥会、47人）や保守系無派閥議員に一定の支持がある。

党員票では河野氏が47都道府県のうち30前後でリードし、全体で4割を超える勢いで、岸田、高市両氏が迫る。ただ、議員票の情勢を踏まえると、河野氏が第1回投票で当選するには党員票

で6割超の得票が必要で、岸田氏か高市氏のどちらかが河野氏と争う決選投票となる公算が大きい。決選投票の党員票は各都道府県1票の計47票となり、議員票の比重が高まる。

## 菅内閣の支持率はどこへ消えたのか——世論調査で謎を読み解く【上】

読売新聞 2021/09/24 14:00 世論調査部デスク 福田昌史

新型コロナウイルス対策に専念する——菅首相はそう語って、自民党総裁選への出馬断念を唐突に表明した。9月3日のことだ。わずか1年で幕を下ろす菅内閣の最大の「謎」は、発足直後は74%と歴代3位の高さを誇った内閣支持率がどこに消えたのか、だろう。読売新聞社が積み重ねてきた全国世論調査のデータから解明する。

内閣を「評価する」けど「支持しない」？



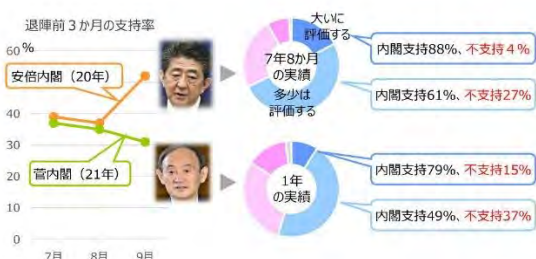
自民党総裁選への出馬断念を表明した菅首相のニュースを伝える街頭モニター（9月3日、札幌市で）

退陣表明の夜、テレビのニュースは、首相を批判する人、首相への理解を示す人、同情する人、そんな多様な街の声を伝えていた。

「国民の平均像」である世論はどこにあるのか。注目したのは、退陣表明後の内閣支持率の動きだ。というのも、2020年8月に当時の安倍首相が退陣表明したあと、内閣支持率が前月の37%から52%に跳ね上がったからだ。この数か月、菅内閣の支持率は3割台で低迷していたが、これは新型コロナへの不安に由来する一時的なものである可能性もあった。読売新聞社は、菅首相の退陣表明の翌日から2日間で緊急世論調査を実施した。

結果は前回8月調査の35%から31%に下がり、発足以降の最低記録を更新した。

ただ、菅内閣の1年の実績の評価を聞くと、評価する人は、「大いに」9%、「多少は」46%で、合わせて55%が肯定的な回答だった。実績は評価されているのに、支持率は下がる。どういうわけか。



内閣の実績を評価していても内閣を支持しない人がいる

自民支持層の「菅離れ」招いた要因は「混乱」？

回答の内訳をみると、実績を「多少は評価する」人の中で内閣を「支持しない」人が37%おり、「大いに評価する」人でも15%が不支持に回っていた。菅内閣は、デジタル化や脱炭素、携帯電話料金の値下げなどで一定の成果を上げ、評価されているのだろう。その反面、支持率が落ち込んだのは、退陣表明までの経緯が影響した可能性がある。

安倍氏が持病の悪化を理由に退陣したのに対し、菅首相は自民党総裁選や党役員人事などを巡る混乱を引き起こした。



8道県への緊急事態宣言などについての記者

会見を終え、会場を後にする菅首相（8月25日、首相官邸で）

この混乱は自民議員の反感を買ったのと同じで、本来は「味方」であるはずの自民支持層の「菅離れ」を招いたようだ。自民支持層（全体の36%）の内閣支持率は、8月調査の70%から55%に急落した。安倍内閣（第2次以降）での自民支持層の内閣支持率は、最低でも76%だったのと比べると、5割強という数字は自民党にとって「危機的水準」と言っている。無党派層（全体の43%）の内閣支持率は8月と同じ16%で、内閣への厳しい見方に変化はなかった。菅内閣の「致命傷」となったのは、自民支持層の離反だったとみて間違いはないだろう。

「支持率はどこへ消えたのか【中】」は9月27日に公開予定です。

世論調査部は、有権者のみなさんが政治や社会について何を考えているのかを知るために、科学的な世論調査を毎月行っています。このコラムでは、世論調査や選挙の担当者が、いろいろな視点や角度から見た「世論」について発信していきます。

## 菅首相追い込んだ内閣支持率の呪縛 世論調査の舞台裏を探る

時事通信【政界Web】（2021年9月24日掲載）

歴代最高は小泉内閣、最低は…



岸信介元首相＝1960年06月16日【時事通信社】

時の政権幹部が一喜一憂するのが報道各社が毎月実施している世論調査だ。特に衆院選を控えたこの時期は民意を測るデータとして、与野党問わず内閣支持率や政党支持率の推移にアンテナを張っている。いつもは結果だけに注目が集まる世論調査だが、質問の仕方によって数字は大きく変化する。時事通信が毎月実施している調査を中心に、世論調査の「舞台裏」を探った。（時事通信政治部 真島裕）

第1回調査は安保闘争時

時事通信の姉妹機関で世論調査を専門とする「中央調査社」は1960年6月の岸内閣から内閣支持率の調査を開始した（75年4月からは調査主体を時事通信に変更）。ちなみに記念すべき第1回調査の支持率は16.8%だった。日米安全保障条約の改定をめぐる、政府と反対派が国会内外で激突した「安保闘争」がピークを迎えた時期で、岸内閣は翌7月、総辞職した。

以来、時事通信の内閣支持率調査は、新型コロナウイルスの影響で中止した2020年4月、郵送調査に切り替えた同年5～6月を除き、一貫して面接方式による調査を60年以上続けている。危険水域からの回復は至難



時事調査で内閣支持率が最も高かったのは小泉内閣(01年6月)の78.4%だ。同年4月の自民党総裁選で「古い自民党をぶっ壊す」と訴えた小泉純一郎氏が下馬評を覆して勝利。当時の記事は『『改革断行』を掲げる小泉政権への国民の大きな期待感が改めて示された』と分析している。

一方、最低は竹下内閣(1989年5月)の4.4%。リクルート事件の疑惑拡大や同年4月の消費税導入が影響した。支持率が10%を切った内閣は、ほかに森内閣(2001年3月)の9.6%があるだけで、両内閣とも直後に総辞職した。



小泉純一郎元首相=2001年06月25日、東京・首相官邸【時事通信社】

政界では内閣支持率が30%を割ると「危険水域」とされる。2000年以降の時事通信調査で、支持率が30%を切らなかったのは小泉内閣のみ。また、30%を切った後に支持率が回復したのは第2次安倍政権時だけで、他はいずれも1年前後の短命政権となっている。

滑り出しは高支持率だった菅内閣も21年7月の支持率は29.3%と初めて3割を切った。その2カ月後に退陣表明せざるを得ない状況に追い込まれた。

時事通信調査は他より「低め」

一概に世論調査といっても、調査方法はそれぞれ異なることをご存じだろうか。ほとんどの報道機関が電話による調査を採用する中、手前みそだが時事通信は開始当初から対面調査を続けている。永田町で「時事の調査結果は低めに出る」と言われる。その要因は質問の仕方にある。

時事通信の調査は「全国18歳以上の男女2000人」を対象に実施している。21年度の調査地点は全国計157地点。主に該当地域の選挙管理委員会選挙人名簿を閲覧し、調査対象者を無作為に抽出する。調査対象者は毎月異なるようにしている。

調査は、基本的に毎月10日前後の土日を含む4日間で行う。対象者が在宅していない場合もあるので、最低3回は調査員が訪問するように心掛けている。

実際の調査では、対象者の面前で調査員が質問項目を読み上げていく形で行われる。例えば、内閣支持率については、単に「あなたは〇〇内閣を支持しますか」と尋ねるだけだ。

選択肢を示さないことから、結果的に「分からない」とする回答が多くなる傾向にあり、相対的に「支持する」の割合も低くなる。これが時事通信の調査で「支持率が低く出る」と言われる要因とされる。

さらに政党支持率の質問では、個別の政党名は挙げずに、「あなたはどの政党を支持しますか」と尋ねるため、無党派層が高くなる傾向がある。21年8月調査では「支持政党なし」が63.9%に上った。

同時期に実施した他の報道機関による調査では、「支持政党なし」は最低で27.3%、最高でも49%だった。電話調査では、政党名を選択肢として示すことから、「支持政党なし」の割合も低くなる傾向があるとみられる。

調査対象2000人は少ない？



内閣支持率の推移(2021年)

9月【時事通信社】

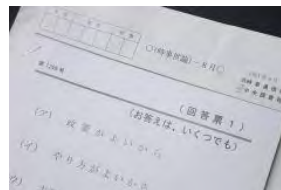
よく指摘されるのが、調査対象2000人で日本全体の意見を反映した結果となっているのかという点だ。

調査結果を分析する上で、一定以上の有効回答数を確保することが重要で、1960年6月の世論調査開始当初1250人だったサンプル数を71年4月から2000人に拡充した。近年、有効回答数は1200人を超える水準を維持している。

世論調査では、母集団(時事世論調査では「18歳以上の日本人」)から無作為に調査対象を抽出しているため、全数調査をした場合と比べて結果は誤差を含む。これを「標本誤差」と呼び、その大きさは有効回答数などを計算式に当てはめることで導くことができる。

近年の調査実績から有効回答数を1200件として計算式に当てはめると、標本誤差は、95%の確率で最大でプラスマイナス3%程度の範囲に収まる。

実際の調査結果をみると、菅内閣の支持率は7月は29.3%で、8月は29.0%と0.3ポイント減少して過去最低を更新した。ただ、標本誤差を考慮すると、減少幅は誤差の範囲内にあると言える。



時事世論調査で使用する回答票【時事通信社】

機動力より継続性

機動力より継続性

他社で主流の電話調査は「RDD」と呼ばれる方式だ。コンピューターが無作為に作成した番号に電話をかけて実施する。回答者が調査対象の「18歳以上」であるかは、自己申告に委ねる部分が大いだが、メリットは調査したいテーマが発生した時に素早く調査を行えることだ。直近の例では、今月3日の菅首相の党総裁選不出馬表明を受けて、直ちに「新総裁にふさわしい人物」というテーマで調査を行っていた。

これに対し、時事通信の調査は、質問を作成してから調査を行うまでに2週間、さらに結果公表までに1週間を要する点で機動性に欠ける。ただ、世論調査で重要なのは、複数の調査結果を比較すること、そして継続的に傾向を捉えることだ。

中央調査社調査部員の絹川智史氏は「1社だけの調査では、日本全体の傾向とは異なる数字の変化を示す可能性もある。複数の調査で同じように『上げ』『下げ』の傾向があれば、日本全体でも同じような変化があったと推測できる。また、毎月定期的に同じ方法で調査することにより世論の変化が見えてくる」と指摘する。

(2021年9月24日掲載)

## 議員支持、岸田氏一步先行 河野氏猛追、高市氏追い上げ—自民 総裁選

時事通信 2021年09月26日07時10分



オンラインで開かれた政策討論会で発言する岸田文雄

前政調会長＝25日午後、東京・永田町の自民党本部



29日投票の自民党総裁選の情勢を探るため、時事通信は党所属国会議員の終盤の支持動向を調査した。議員票では岸田文雄前政調会長(64)が一步先行し、河野太郎規制改革担当相(58)が猛追、高市早苗前総務相(60)が激しく追う展開になっている。野田聖子幹事長代行(61)は支持が広がっていない。党員・党友票を加えた合計で、いずれも過半数に達せず、総裁選は上位2人による決選投票にもつれ込む公算が大きい。

調査は25日までに、直接聞き取るなどして実施した。議員の約15%は態度を明らかにしておらず、情勢はなお流動的だ。

議員票(382票)で、岸田氏は自身が率いる岸田派(46人)をまとめた。さらに、細田派(96人)、麻生派(53人)、旧竹下派(51人)のベテランや参院議員を中心に浸透しており、支持する議員は3割台に到達。1週間前の2割台半ばから伸ばした。

1週間前に首位を争っていた河野氏は岸田氏に比べて伸び悩み、支持議員は岸田派以外の6派閥と無派閥の中堅・若手を中心に2割台後半。政策決定過程での党の役割を軽視したとも取れる発言が反感を招いたとの見方もある。

高市氏の支持議員は2割超。支援を受ける安倍晋三前首相の出身派閥である細田派の5割以上を固め、麻生派、旧竹下派、二階派(47人)でも支持を広げつつある。

野田氏は推薦人20人からの上積みで苦しんでいる。当選するのは「私以外」と弱気を漏らしたことも響いた可能性がある。

党員票(382票)は、各陣営や地方組織への取材を総合すると、河野氏がリードし、岸田、高市両氏が追っている。これらを加味すると、総裁選は(1)河野氏と岸田氏(2)河野氏と高市氏—のいずれかの組み合わせによる決選投票となる可能性が高い。

決選投票では、議員票が382票に維持される一方、党員票は各都道府県連に1票の47票に圧縮されるため、議員票の比重が高まる。週明け以降、決選投票での合従連衡をにらみ、各陣営や各派閥の駆け引きが本格化しそうだ。

## 安倍総裁が去り1年、低調な改憲論議 自民党総裁選

朝日新聞デジタル編集委員・藤田直央 2021年9月23日19時00分



自民党総裁選の候補者共同記者会見で拳を合わせる、(左から)河野、岸田、高市、野田各氏＝9月17日、東

京・永田町

連日4候補の訴えが続く自民党総裁選。憲法改正でも姿勢の違いが浮き彫りになっているが、論議は低調だ。歴代最長政権を率い、改憲を唱え続けた安倍晋三首相(党総裁)の退陣から1年での様変わりだ。

安倍氏が昨年8月に健康問題で首相辞任を表明したことを受けた前回の総裁選では、当時の菅義偉官房長官が安倍路線の継承を訴えて圧勝した。だが、今回は趣が異なる。

候補者たちは安倍政権当時から長引くコロナ禍への対策や、党改革といったテーマで、これまでからの変化を語る。公文書改ざんといった不祥事に関する質問にも反省を述べる。

安倍路線の象徴である改憲の論議は熱を帯びない。自民党のホームページには、4候補の「所見」が壁新聞のようなイメージで載っているが、改憲に触れるのは河野太郎行政改革相と高市早苗前総務相の2人で、1行ずつだ。

河野氏は、「所見」に「立党の精神に立ち、新しい時代にふさわしい憲法改正を」と記すが、発言は安全運転だ。17日の党本部での4候補共同記者会見では「自民党が4項目をあげている。野党にもいろんな提案があるでしょう。国会でしっかり議論し、まとまったものから進めていくことが大事だろう」と語った。

4項目とは、安倍氏が総裁当時の2018年にまとめた党の改憲指針を指す。自衛隊の明記、緊急事態対応、参院選での合区解消、教育充実だ。

岸田文雄前政調会長は17日の記者会見で、「4項目の実現を総裁任期中(3年間)にめどはつけた」と踏み込んだ。ただ、国会で他党との議論はほとんど進んでいない。18日の日本記者クラブでの討論会で「何を根拠におっしゃったのか」と問われると、岸田氏は「ぜひ努力をしたい」とトーンダウンした。



自民党ホームページより。総裁選4候補の

「所見」も載っている

野田聖子幹事長代行は改憲について、岸田氏同様に「所見」で触れない上に、発言も抑え気味で一貫している。17日の記者会見では「憲法のこういうところが自分たちの暮らしや地域社会、自治体と抵触するんだということを聞き出すのも自民党の仕事でないか。項目にこだわらず、広く憲法改正について国民の意見をいただきたい」と語った。

逆に、改憲を最も具体的に語るのは高市氏だ。17日の記者会見では、4項目で特に緊急事態対応を重視するとし、「今の感染症もそうかもしれないが、大規模災害、テロといった状況が発生した場合に、一定の制限がなければ国民の命を守りきれない」と語った。

コロナ感染拡大も引き合いに緊急事態対応が重要だと訴える高市氏の姿勢は、安倍路線を継いだ菅義偉首相に通じる。総裁選の「所見」に「新しい日本国憲法を制定」と掲げ、安倍氏からは全面的な支持を受けており、積極的な改憲路線を引き継いだと言える。

ただ4候補間のやり取りは低調だ。18日の討論会で、まずコロナ対策を問われた後の各候補同士の質疑で改憲の話は出ず、年

金やエネルギー、子育てが主だった。みな党の改憲4項目に異論は唱えないが、どの項目から他党に呼びかけて実現へ向かうかという各論は深まらない。

29日に新総裁が決まれば、迫る衆院選へ自民党の公約作りが本格化する。コロナ禍への安倍・菅両政権の対応の是非も問われる衆院選で、安倍氏がこだわってきた改憲がどこまで党公約で強調されるのか。総裁選での4候補の戦いぶりが影響しそうだ。  
(編集委員・藤田直央)

#### 4氏、改憲・少子化対策で論戦へ よくわかる自民党総裁選

日経新聞 2021年9月6日 11:05 (2021年9月26日 10:58 更新)



自民党総裁選が17日に告示された。河野太郎、岸田文雄、高市早苗、野田聖子の4氏(届け出順)が立候補した。29日の投開票まで論戦を続ける。

今回は主な派閥が支持候補を絞りきれず、誰が勝つかは予断を許さない。国会議員382票、党員・党友382票を争い、1回目の投票で過半数を獲得した候補が当選する。4人の誰も過半数をとれなければ、上位2人が国会議員382票と都道府県連47票で決選投票し、票数の多い候補が勝利する。新総裁は党役員と閣僚人事を決め、10月4日召集の臨時国会で新首相に選出される。10月21日には衆院議員の任期満了を迎え、来年夏には参院選がある。

#### 25日以降の予定・注目点

4氏は26日午前、民放番組にそろって出演した。同日夕には自民党本部で開く4回目のオンライン政策討論会に臨む。今回は最終日で、憲法改正、少子化対策、地方創生、教育などをテーマに論戦する。

4候補が国民から寄せられた質問や意見に答えてきた。新型コロナウイルス禍を踏まえて見送った地方遊説にかわる初の試みだ。河野太郎氏(麻生派)は26日、全日本ろうあ連盟の幹部らと面会する。福祉政策を巡り意見交換する。

25日午後、山形県の党支部の関係者らと意見交換した。農産品の輸出拡大に向けて「外交努力をしていかないといけない。輸出のための様々な支援をやっていく必要がある」と訴えた。

党のインターネット番組の収録にも臨んだ。霞が関の官僚への接し方を問われて「規制改革のように各省の意見を聞いたときに、明らかにやる気がない場合にはかなり厳しく言う」と話した。

岸田文雄氏(岸田派)は26日、都内の特別養護老人ホームを視察する。25日には都内の公民館を訪れ、子どもの学習支援に携わる団体から話を聞いた。

記者団に子どもたちの支援に役立てるため、教育や医療、経済状況などを把握するデータベースを構築する考えを示した。「全国子どもステーションという子どもたちの居場所をしっかりとっていく」とも強調した。

高市早苗氏(無派閥)はテレビ出演や討論会に出席した後、ラジオ番組に出演する。

25日、兵庫県議とオンラインで意見交換した。新型コロナウイルス対策に関して「一人でも多くの方が自宅療養をしなくてすむ

環境をつくりたい」と話した。終了後、記者団に「最後まで感謝の気持ちを持って勝ち抜きたい」と語った。

野田聖子氏(無派閥)もテレビ出演や討論会に臨む。25日、党のインターネット番組に出演し、子ども政策を訴えた。子ども庁の創設に関して「国全体の形を変える役所になる」と力説した。障害者団体とオンラインで意見交換した。「ワクチン接種を進めてほしい」という要望を受け、対策を強化する考えを示した。

氏名 (所属の派閥/所属)	主な経歴	経歴	出馬経緯	世論調査の支持率
河野太郎 経済改革派 (河野派)	外相、防衛相、経済再生相	若手などに支持する声、世論調査で30歳代以下の支持が強い	1回 (2009年)	27%
岸田文雄 麻生派 (岸田派)	党首代行、委員、外相、党政策委員会	自らの派閥のほか、他派閥からの支援に期待	1回 (20年)	14%
高市早苗 無派閥 (無派閥)	党政策委員会、総務相	憲法改正を重視する層からの支持が多い	0回	7%
野田聖子 新事実代行 (無派閥)	総務相、党幹事長代行	無派閥中心に支持の確保がまず	0回	2%

(注) 支持率は日本経済新聞社が9月9～11日に実施した世論調査で「次の総裁にふさわしいと思う人」として10人の選挙候補から挙げた割合

今回は派閥ではなく党員・党友票・世論が決め手か。現段階で派閥がまとまっているのは会長が立候補する第5派閥の岸田派(46人)だけ。衆院選が間近に迫り、これまで厳しい選挙を経験したことのない衆院当選1～3回生の間では、世論で人気のある総裁でなければ自分が落選してしまうとの恐怖感が強い。誰が総裁なら一番、自分に有利なのかを若手議員たちが見定めている状況で、岸田派以外のどの派閥も一致した行動がとれる状況にはない。

29日の投開票までの論戦を通じ、地元での人気、各種世論調査、ネットの反応などを踏まえて個々の議員が支持を決めていくとみられる。

各派の勢力図と総裁選の対応	1回目 決選投票		対応
	(764票)	(429票)	
岸田派 (46人)	12.6%	22.4%	岸田氏か高市氏を支持。安倍前3氏は高市氏を支持
麻生派 (53人)	6.9%	12.4%	河野の河野氏が出馬表明、河野氏か岸田氏を支持
竹下派 (51人)	6.7%	11.9%	調整を続けるも、一本化は見送り
二階派 (47人)	6.2%	11.0%	1回目の投票は自主投票
岸田派 (46人)	6.0%	10.7%	岸田氏を支持。いち早く出馬表明し、党員票の集結を急ぐ
石破派 (17人)	2.2%	4.0%	石破氏は不出馬で河野氏を支持。派内の一本化は見送り
石原派 (10人)	1.3%	2.3%	自主投票

(注) %は所属議員の票数の合計が投票総数に占める割合

#### 自民党総裁選の仕組み

国会議員票が382、党員・党友票が382の合わせて764票を競う。過半数は383。1回目の投票で過半数を得た候補がいなければ上位2人の決選投票となる。この場合、国会議員票は382で変わらないものの、党員・党友票は各都道府県ごとの47になる。



(注) ※以外の票数は9月18日時点

## 総裁選 政策を競う 憲法改正 求められる具体化

産経新聞 9/24(金) 23:31 配信

安倍晋三前首相は自民党総裁として、憲法改正に向けて自衛隊明記や緊急事態条項新設など党の改憲4項目を策定した。後を継いだ菅義偉首相は、改憲の是非を問う国民投票の利便性を公職選挙法に合わせる国民投票法改正を成し遂げた。次の総裁が改憲に向け、動き始めた党の流れを引き継ぐのかどうかも今回の総裁選の焦点となる。現行憲法は終戦直後、連合国軍総司令部(GHQ)のマッカーサー最高司令官のもと、米国主導で制定された。自民党は昭和30年、最高法規に国民の意思を反映させようと改憲を党是に結党したはずだが、目標はいまだに達成されていない。今回、改憲への思いを前面に出すのが岸田文雄前政調会長だ。今月8日の産経新聞のインタビューで、任期中に実現を目指す考えを明言。17日の記者会見でも、4項目について「どれも現代的な意味で重要な課題だ」と強調した上で、「少なくとも任期中にめどはつけたい」と語った。岸田氏側には、総裁選で決選投票となる事態などを想定し、最大勢力の細田派(清和政策研究会、96人)の支持を得たいという思惑がある。改憲への言及は細田派出身の安倍氏への秋波と見方がある。ただ、岸田陣営の幹部は政調会長として4項目の取りまとめに奔走した経緯から発言は本音だと強調。「岸田氏は改憲に理解を求めるための地方行脚にも精力的だった」と語る。安倍氏の支援を受ける高市早苗前総務相の主張にも迷いが無い。自他ともに認める改憲派であり、総裁選では4項目の実現に賛意を示した。17日の会見では、深刻な感染症の蔓延(まんえん)も視野に入れた緊急事態条項の新設を重視する考えを表明。憲法にある「公共の福祉」についても「概念を明確化しなければ必要な法律が作れない」と問題提起した。河野太郎ワクチン担当相も4項目の改憲を否定しないが、幅広い理解を得ることが重要だと指摘する。20日の討論会では「野党側からもいろいろな提案があるだろうから、それを国会でしっかりと議論して、だいたい合意に至るよねというところから、順番に国民投票にかけていくということになるのだろう」と語った。また、同性婚に賛成する立場から「婚姻は両性の合意のみに基づく」としている憲法24条に言及。16日の報道各社のインタビューで「憲法上の問題をどうするのか(という議論が)、当然あるだろう」と語った。野田聖子幹事長代行は、法は時代に合わせて常に改正する必要があるとの立場だ。また、今の憲法は原案を外国人が作成した経緯もあり、「翻訳調」への違和感を指摘する声もある。野田氏は17日の会見で「今の日本で使われていない日本語もたくさんある。国民に分かりやすい憲法を示すことが肝要だ」と述べ、文体を変える必要性に触れた。4氏は表向きにはいずれも改憲を否定していない。ただ、憲法制定から70年以上がたつ今、新総裁には党是の実現に向けて意欲を具体化させる覚悟が求められている。(内藤真二)

## 3氏、改憲「未来志向で」 高市氏、私権制限の明確化主張—自民総裁選

時事通信 2021年09月26日21時43分



オンラインで開催された自民党総裁選候補

補者の政策討論会に参加する(左から)河野太郎規制改革担当相、岸田文雄前政調会長、高市早苗前総務相、野田聖子幹事長代行=26日午後、東京・永田町の同党本部

自民党総裁選の4候補は26日、憲法改正や教育政策などをテーマに、4日目のオンライン討論会に臨んだ。河野太郎規制改革担当相(58)、岸田文雄前政調会長(64)、野田聖子幹事長代行(61)の3氏は、9条への自衛隊明記など4項目の党改憲案の実現に「未来志向」で取り組む考えを表明。高市早苗前総務相(60)は4項目に加え、私権制限の明確化を主張した。最後の日曜日、支持拡大に懸命 視察や電話作戦など—自民総裁選4候補

河野氏は「野党と国会で議論して、合意がまとまったものから国民投票にかける。未来志向でやっていきたい」と強調。岸田氏は「自衛隊の明記は違憲論争に終止符を打つために重要だ。未来に向けて推し進め、国民の憲法を取り戻したい」と訴え、野田氏も「未来志向で新しい憲法を作ることにチャレンジしたい」と同調した。

高市氏は、人権保障めぐり「国民は常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負う」と定めた憲法12条に触れ、『「公共の福祉」を『公益および公共の秩序』にして、(緊急時に私権を)一定程度制限できる形をはっきりさせたい」と提案した。

奨学金制度の拡充も議論となった。河野氏は、大学院生に対する学費や生活費の支援拡充を主張。「研究開発に力を入れるなら、そこから始めなければいけない」と理由を語った。岸田氏は、大学卒業後の収入に応じて返還する制度の導入を掲げた。

高市氏は、児童手当の支給対象を18歳まで引き上げることを提唱。野田氏は、親の所得状況に合わせた適切な奨学金制度を探せる仕組みの整備に取り組む考えを示した。

## 総裁選4氏、同性婚に賛否 討論会が最終回

2021/9/26 20:49 (JST)9/26 21:05 (JST)updated 共同通信社



自民党総裁選のオンライン討論会に臨む

(左から)河野行革相、岸田前政調会長、高市前総務相、野田幹事長代行=26日午後、東京・永田町の党本部

自民党総裁選に立候補した河野太郎行政改革担当相、岸田文雄前政調会長、高市早苗前総務相、野田聖子幹事長代行は26日、党主催のオンライン討論会に臨んだ。同性婚を巡り、河野、野田両氏が賛成、高市氏は慎重姿勢を示した。岸田氏は賛否を留保した。4氏は憲法改正に意欲を示した。討論会はこの日が最終回。

河野氏は同性婚について賛意を示した上で「党議拘束なしで議論し、国会が結論を出すのが望ましい」と表明。野田氏も「息苦しさのない日本をつくりたい」と賛意を示した。高市氏は「今は婚姻はできないし、難しい」と語った。岸田氏は「個人的に結論に達していない」とした。

4候補とも速やかな憲法改正議論に意欲

産経新聞 2021/9/26 20:57

自民党総裁選（29日投開票）に出馬した4氏は26日、党主催のオンライン形式の討論会に参加し、憲法改正や少子化対策などをテーマに意見を交わした。憲法改正に向けて党が策定した自衛隊の明記や緊急事態条項新設など改憲4項目について、全員が速やかに議論を進める考えを示した。

河野太郎ワクチン担当相は「合意がまとまったものから順次、国民投票にかけていく。この4つをしっかりとテーブルに載せ、改正に向けて議論をしっかりとやりたい」と語った。岸田文雄前政調会長も「4項目はどれも現代的な意味で重要な改正だ。自衛隊の明記は、違憲論争に終止符を打つ大変重要な課題だ」と意義を強調した。

一方、高市早苗前総務相は「（憲法12条の）『公共の福祉』が中途半端で分からない」と指摘した上で「国家の主権に関わる事態が起きたときに一定程度の制限ができる形をはっきりさせたい」と語った。野田聖子幹事長代行は憲法制定から70年以上が過ぎ、インターネットの普及や人口減少問題の深刻化といった世界や国内の情勢の大きな変化に言及し、「速やかにそれに対応できる憲法を国民の幸せのために届けなければならない」と語った。

### 憲法改正への意欲表明 総裁選出馬4氏

日経新聞 2021年9月26日 23:10



自民党総裁選のオンライン討論会で発言する（左から）河野、岸田、高市、野田の各氏（26日、自民党本部）

自民党総裁選に立候補した4氏は26日のオンライン政策討論会で、憲法改正への意欲を表明した。安倍晋三前政権で党がまとめた4項目の改憲案を継承する考えを示した。9条への自衛隊明記などを実現するため国民の理解を深めていくと訴えた。

党が2018年に示した4項目の改憲案は①9条への自衛隊明記②緊急事態条項の創設③参院選の合区解消④教育の充実——からなる。

河野太郎氏は「国会で合意がまとまったものから国民投票にかけていく」と語った。岸田文雄氏は「9条明記は自衛隊の違憲論争に終止符を打つ大変重要な課題だ」と指摘した。

高市早苗氏は災害時などに国民の権利を一時的に制限する緊急事態条項を重視する。憲法12条の「公共の福祉」を挙げ、概念を明確にすべきだと提起した。野田聖子氏は人口減少などの現代社会の課題に即した改正が重要だと強調した。

### 自民党総裁選 憲法改正 少子化対策など議論 政策討論会

NHK 2021年9月26日 21時48分

自民党総裁選挙で、オンラインによる最終日の政策討論会が行われ、4人の候補者が憲法改正や少子化対策などをめぐって、意見を交わしました。

今回の自民党総裁選挙では、4人の候補者がオンラインで国民からの質問に答える政策討論会を行っていて、26日が最終日・4日目の開催となりました。

### 憲法改正

このなかで、憲法改正について、

▽河野規制改革担当大臣は「自民党は自衛隊の明記や緊急事態対応など4項目を提案している。野党も提案があると思うので、国会の場で議論し、合意したものから順次、国民投票にかけていくことになる。改正に向けしっかりと議論したい」と述べました。

▽岸田前政務調査会長は「自民党が提案している4項目はどれも重要な改正だ。自衛隊の明記は、自衛隊の違憲論争に終止符を打つ大変、重要な課題であり、『災害の時代』と言われる中、緊急事態において国会の権能をいかに守るかも重要だ」と述べました。

▽高市前総務大臣は「憲法12条に出てくる『公共の福祉』という言葉について、『公益および公共の秩序』とし、国民の命や国家の主権に関わる事態が起きた時に、一定程度制限できる形をはっきりさせたい」と述べました。

▽野田幹事長代行は「憲法の制定から70数年がたち、インターネットなどの新しい世界ができ、日本はとてつもない人口減少が始まっている。こうした状況に速やかに対応できる憲法を、国民の幸せのために届けなければならない」と述べました。

### 少子化対策

出生率の減少に歯止めをかける少子化対策について、

▽河野氏は「両親が働きながら子育てをできる体制を作らなければならない。将来の学費などお金の心配がなければ、もっと子どもを欲しいという人もいて、思い切って財政的に考えていかなければいけない」と述べました。

▽岸田氏は「子育て世帯に大きな負担になっている教育費や住居費の支援は大事だ。全体に横串を通す体制ができていなかったのので、『こども庁』を作ろうという試みがあり、期待したい」と述べました。

▽高市氏は「企業に男性の育児休業の取得率の公表を義務づけた。病児保育は赤字になっていて大変なので、支援を入れたい。子どもが多い『多子世帯』への児童手当の給付を充実させたい」と述べました。

▽野田氏は「まずは『こども庁』をしっかりと設置し、予算の受け皿を作る。思い切った投資をし、これからの子どもたちが虐待されず、引きこもりにならないようなさまざまな施策を総合的にできる役所を作らなければならない」と述べました。

REUTERS 2021年9月26日 8:51 午後5時間前更新

### 総裁選4氏、同性婚に賛否

自民党総裁選に立候補した河野太郎行政改革担当相、岸田文雄前政調会長、高市早苗前総務相、野田聖子幹事長代行は26日、党主催のオンライン討論会に臨んだ。同性婚を巡り、河野、野田両氏が賛成、高市氏は慎重姿勢を示した。岸田氏は賛否を留保した。4氏は憲法改正に意欲を示した。討論会はこの日が最終回。

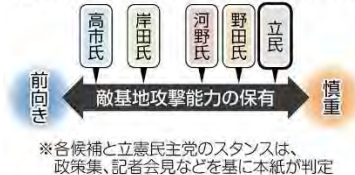
河野氏は同性婚について賛意を示した上で「党議拘束なしで議論し、国会が結論を出すのが望ましい」と表明。野田氏も「息苦しさのない日本をつくりたい」と賛意を示した。高市氏は「今は婚姻はできないし、難しい」と語った。岸田氏は「個人的に結論に達していない」とした。

## <自民党総裁選>外交・安保 敵基地攻撃能力の保有、賛否割れる

東京新聞 2021年9月25日 06時00分

外交・安全保障政策を巡り、第2次安倍政権以降は中国の軍拡や海洋進出の活発化、北朝鮮の核・ミサイル開発の進展などを踏まえて、米軍との連携強化や自衛隊の装備拡充を進める方向性が鮮明になった。この流れの中で浮上したのが、相手国による攻撃の前にミサイル発射基地をたたく「敵基地攻撃能力」の保有に向けた議論だ。

### 自民党総裁選候補と立民のスタンス



安倍晋三前首相は昨年夏の退陣に際し、政府としての結論を年内にまとめるよう求めたが、後を継いだ菅義偉首相は具体的な検討を先送りした。

自民党総裁選の候補者のうち、安倍氏の路線に最も近いのが高市早苗前総務相だ。「敵基地を無力化する技術を磨かないといけない」と主張し、防衛技術の研究を大学に行わせたい考えを示す。中国の脅威に対しては「抑止に必要な能力保有」を訴えるなど防衛力の強化に軸足を置き、米軍による中距離ミサイルの国内配備にも前向きだ。

岸田文雄前政調会長も、北朝鮮が日本に届く数百発のミサイルを備えているとして、敵基地攻撃能力保有について「抑止力として用意しておくことは考えられる」と肯定的だ。一方、対中国政策は「隣国であり、深い関係にある」ことなどを理由に、対話による問題解決を重視する考え。台湾有事が起きた場合も「安全保障関連法の規定に従って対応する」と語るにとどめる。

河野太郎行政改革担当相と野田聖子幹事長代行は、いずれも外交を重視する立場だ。

第2次安倍政権で外相、防衛相を務めた河野氏は、敵基地攻撃能力の保有が「かえって（安全保障環境を）不安定化させる」と指摘。中国と向き合う際には「経済交流も人的交流もある。重層的な関係の中でしたたかに外交を繰り返す必要がある」と訴える。

野田氏は「軍備の話から始める抑止力は日本では考えられない」と述べ、「最高の安全保障は優れた外交だ」と強調する。自衛隊の装備拡充よりも、情報収集能力を高めることが先決だという見方も示す。

野党第1党の立憲民主党は日本有事に際し、相手国への攻撃など「矛」の役割を米軍に委ね、自衛隊は自国を守る「盾」に徹すべきだという考え方。独自に敵基地攻撃能力を持つことは、費用面なども含めて「現実的でないというのが、専門家の圧倒的な指摘だ」（枝野幸男代表）と否定的だ。（上野実輝彦）

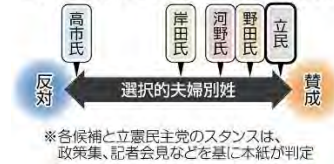
## <自民党総裁選>選択的夫婦別姓への姿勢に違い 各候補 家族観に大きな違い

東京新聞 2021年9月26日 06時00分

夫婦がそれぞれ望む姓を使える選択的夫婦別姓（別氏）は、導

入を求める世論が高まる中、自民党内に「家族観を覆す」との反対意見が強く、実現していない。女性議員が史上初めて複数立候補した今回の総裁選は、多様化する社会の要請に応える政策へのスタンスにも注目が集まる。

### 自民党総裁選候補と立民のスタンス



選択的夫婦別姓を巡っては、党内ワーキングチームを4月に設置した。賛成、反対両派の議員が論点を出し合ったが、溝は埋まらず。衆院選前の党内分裂を避けようと「選挙後に党として氏制度のあり方を見極めたい」（下村博文政調会長）と結論を先送りした。

総裁選で「党の多様性を示さなければならない」と訴えるのが野田聖子幹事長代行だ。選択的夫婦別姓に賛成の立場で、これまで実現を強く訴えてきた。「時代に合わない法律は積極的に変えるべきだ」と指摘。「夫婦同姓は明治時代にできた。令和になったのだから、当然別姓を認めるべきだ」と強調する。

河野太郎行政改革担当相は、選択的夫婦別姓と同性婚の法制度化にいずれも賛成の立場を取る。「同性婚は憲法上の問題をどうするかという課題がある」とした上で「価値観が問われる問題。党議拘束をかけずに国会で広く議論すべきだ」と主張している。

岸田文雄前政調会長は、国民の理解を深める必要性を訴える。「実際に困っている人がいるのだから、議論を進めるべきだ」と受け止めつつ「子どものことを考えた時、国民の幅広い理解を得るには議論が必要」と話す。

高市早苗前総務相は、反対の立場を鮮明にする。立憲民主や共産などの野党が提出した選択的夫婦別姓を認める法案に「絶対に反対。子どもが生まれた時に夫婦で氏を取り合う」と発言。総務相当時に「旧姓の通称使用の拡大」を進めてきた自身の活動を訴える。

立民は衆院選の公約に、選択的夫婦別姓や同性婚を可能とする法制度の実現を掲げる。枝野幸男代表は「自民党が多数を持っている状況で実現できなかった」として、自民党との差別化を図る。（柚木まり）

## 自民党総裁選、各陣営の参謀が語る「候補者の魅力」

SANKEIBIZ2021.9.26 07:15

自民党総裁選（29日投開票）も終盤に差し掛かり、立候補した河野太郎ワクチン担当相、岸田文雄前政調会長、高市早苗前総務相、野田聖子幹事長代行の4氏が混戦を勝ち抜こうと支持拡大に努めている。各陣営で陣頭指揮を執るそれぞれの参謀に、戦略や候補者の魅力などを聞いた。

河野氏陣営 井上信治氏

「新型コロナウイルス禍で社会が暗くなりがちだからこそ、局面を打開することが求められる」。河野氏の選対本部で事務局長を務める井上信治科学技術政策担当相は、河野氏の突破力に期待を込める。「ワクチンだけでなく全てのコロナ対策を仕切ってほしい。必ず、より早く収束させることができると信じている」とも強調する。



取材に応じる井上信治科学技術政策担当相＝21日午後、国会内（今仲信博撮影）

議員生活の大半を河野氏と過ごしてきた。河野氏の長所を「信念を貫き、決して裏切らず、後輩たちの期待にも応えてくれる」と語る。エネルギー政策や皇室観などには懸念の声も少なくないが、「丁寧に分かりやすく、自らの真意を説明してもらえばいい」と理解を示す。

所属する麻生派（志公会、53人）は河野氏の支持で一本化されなかったが、派閥横断的な支持を狙う。また、菅義偉（すが・よしひで）首相や知名度の高い石破茂元幹事長、小泉進次郎環境相らも支持を表明している。

議員・党友票の圧倒的な支持を武器に、決選投票に持ち込まれる前に勝利したいのが陣営の本音だ。課題は国会議員票の上積みで、井上氏は「派閥単位でなく、国会議員個人としての幅広い支援の輪を広げていきたい」と語る。（今仲信博）

岸田氏陣営 根本匠氏

「一番違うのは本人の覚悟だ」。岸田派（宏池会、46人）と岸田氏の選対本部で事務総長を務める根本匠元厚生労働相は、昨年9月の総裁選からの変化を強調する。



取材に応じる岸田派事務総長の根本匠元厚生労働相＝21日午後、東京・永田町（永原慎吾撮影）

岸田氏は昨年の総裁選で菅義偉首相に大敗し、自ら「岸田は終わったとの評価を受けた」と振り返るほど追い込まれた。ところが、今回はいち早く手を挙げて党役員任期の改革案などを打ち出し、続投を目指した首相や5年以上在任する二階俊博幹事長らを揺さぶったとされる。

出馬表明後は、憲法改正の総裁任期中の実現などを明言。根本氏は保守政党のトップを目指すための覚悟だったとみる。「挫折がバネになった。覚悟は他者に伝わる。それが前回にない支持の広がりにつながった」と語る。

次の政権も最優先は新型コロナウイルス対策だ。根本氏は、有事の宰相に必要な資質を「聞く力」としたうえで、岸田氏を「ボトムアップとトップダウンの両方を兼ね備えたリーダーだ」と訴える。

ただ、議員票では河野氏が何歩も先を進んでおり、陣営には「徹底的に地元を歩いてほしい」とハッパをかける。（永原慎吾）

高市氏陣営 城内実氏

高市氏の選対本部で事務総長を務める城内実元外務副大臣は「当初は泡沫（ほうまつ）候補といわれたが、最近は議員・党友票の勢いが岸田氏に肉薄している」と手応えを口にする。

追い上げムードの要因は、保守層に広がる危機感だと指摘。「自民党が一部の野党と連携して国民への説明を欠いたまま選択的夫婦別姓を進めようとしたり、中国による人権侵害を非難する国会決議が見送られたりしている現状への違和感が、期待につながっている」と語る。



高市早苗候補の陣営で事務総長を務める城内実衆院議員＝22日、国会内（児玉佳子撮影）

高市氏の魅力は「確固たる信念と国家観、歴史観を持ち、他の議員が会食しているときでも宿舍にこもって勉強し、政策を磨く」ことだとアピールする。「仲間が少ない」と指摘される向きもあるが、「今は『高市氏を首相に』との思いを応援団が共有している。結束力はどこにも負けない」と自負する。安倍晋三前首相の全面支援も強力な武器だ。

練り上げた政策に触れてもらおうと、電話やSNS、ファクスを駆使して党員へのアプローチに努めている。「2位以内に入って決選投票に持ち込み」、議員の支持を積み重ねて女性初の頂点を極める戦術だ。（広池慶一）

野田氏陣営 渡辺猛氏

「訴えたいのは初当選以来取り組んできた子供や女性のための政策だ。じわじわ共感が広がっている。出馬を通じ総裁選全体の政策論争に幅が出てきたと実感している」



野田聖子幹事長代行の陣営で選挙戦を支える渡辺猛之国土交通副大臣＝21日、参院議員会館（市岡豊大撮影）

野田氏と同じ岐阜県選出で、陣営を支える渡辺猛之国土交通副大臣はこう語る。無派閥で党内に強固な支持基盤を持たないため、過去3回の総裁選は出馬に必要な推薦人20人を集められず涙をのんだ。今回は告示前日ようやく出馬の態勢が整い、準備不足は否めない。それでも陣営には古くからの「聖子ファン」らが集い、手弁当で選挙戦を支えている。

渡辺氏は野田氏の強みについて「野田カラーがある」と強調する。女性や子供、障害者など社会的弱者に光を当て、「多様性」に軸足を置く。それだけでなく、国会議員の定数削減など国民目線の改革を自然体で語るのもアピールポイントだ。

女性や子供政策に対する国民からの支持を、課題とする国会議員への浸透につなげたい。渡辺氏は「ひいき目かもしれないが、野田氏には華がある」と語り、目標としてきた女性初の首相就任に期待を込めた。（市岡豊大）



（左から）自民党総裁選に立候補した河野太郎ワクチン担当相（佐藤徳昭撮影）、岸田文雄前政調会長（春名中撮影）、高市早苗前総務相（春名中撮影）、野田聖子幹事長代行（萩原悠久人撮影）

## 原潜保有、河野・高市氏前向き 岸田・野田氏は否定的—自民党総裁選

時事通信 2021年09月26日 11時01分

自民党総裁選の4候補は26日、フジテレビの討論番組にそろって出演した。河野太郎規制改革担当相（58）と高市早苗前総務相（60）は日本の防衛力を強化するため、自衛隊による原子力潜水艦の保有を検討すべきだとの考えを明らかにした。岸田文

雄前政調会長（64）と野田聖子幹事長代行（61）は否定的な見解を示した。

〔写真特集〕海上自衛隊「そうりゅう」型潜水艦

原潜をめぐるのは、米英両国が対中国の観点からオーストラリアと新たな安全保障の枠組み「AUKUS（オーカス）」を創設し、豪州の建造に協力することで合意している。

河野氏は番組で日本の取り組みを問われ、自治体の母港受け入れの可能性や運用能力、コストを検討する必要はあるとしつつ、「能力的には日本が原潜を持つことは非常に大事だ」と強調。高市氏は「今後の国際環境を考えると、長距離に対応できるものはあってもいい」と述べた。

岸田氏は「日本の安保体制を考えた場合にどこまで必要なのか」と指摘。野田氏は「保有するつもりはない。非核三原則を堅持する国だと明確にしたい」と明言した。

番組では核燃料サイクルの是非も議論になった。岸田、高市、野田各氏が継続を主張したのに対し、河野氏は「なるべく早く方向転換する必要がある」と表明。「（使用済み核燃料の中間貯蔵施設の建設が進む）青森県と話し合い、しばらく中間貯蔵してもらい、その間にどこで最終的に直接処分するか決めなければならない」と語った。

## 河野・高市氏、原潜保有「検討を」 岸田・野田氏は慎重

日経新聞 2021年9月26日 11:00



米海軍のオハイオ級巡航ミサイル原子力潜水艦「ミシガン」（＝聯合・共同）

自民党総裁選の4候補は26日のフジテレビ番組で原子力やエネルギーに関する政策を議論した。原子力潜水艦の保有について河野太郎、高市早苗両氏は検討の必要性を主張した。岸田文雄、野田聖子両氏は慎重な姿勢を示した。

河野氏は「能力的には日本が原子力潜水艦を持つのは非常に大事だ」と話した。「母港として受け入れてくれる地域があるかどうか、運用に関する能力やコストが現実的かどうかは検討していかなければいけない」と語った。

高市氏は「今後の国際環境で最悪のリスクを考えると少し長距離に対応できるものはあってもいいのではないかと思います」と述べた。原子力の平和利用を定めた原子力基本法との関係を巡っては「整理が必要だ。憲法違反にはならないと考える」と唱えた。

岸田氏は「日本の安全保障体制を考えた場合にどこまで必要なのかなと思っている」と消極的な姿勢をみせた。「秘匿性が求められ長期間勤務につかなければならない。処遇改善、人員の確保をまず優先的に考えるべきだ」と説明した。

野田氏は「保有するつもりはない。非核三原則を堅持する国だと明確にしたい」と訴えた。「すぐを買って使えるような話ではない。国民の合意をしっかりと作っていないといけない」と説いた。

原子力潜水艦は従来の潜水艦に比べて速度が速く長距離を移動できるといった利点がある。すでに保有する中国への抑止力強化

を念頭にオーストラリアが米国などの支援を受けて導入を調整する。4氏は「日本も検討すべきか」との質問に答えた。

番組で4氏とも安全性が確認された原発の再稼働を認める考えを改めて示した。河野氏は使用済み核燃料を再利用する「核燃料サイクル」の中止を重ねて提起し、高市、岸田、野田各氏は継続すべきだと唱えた。

小型モジュール炉（SMR）もテーマとなった。河野氏は「経済性もなく、おそらく立地できるところはない。消えゆく産業が最後にあがいている」と言及した。「どんな技術でも研究開発はやればいい」とも触れた。

岸田氏は「研究する価値が十分ある。しっかり考えていくべきだ」と明言した。高市氏は「高レベルの放射性廃棄物も出ない。国家プロジェクトとしてしっかり投資する」と強調した。

## 日本の原潜保有に河野氏、高市氏前向き

産経新聞 2021/9/26 11:46

自民党総裁選（29日投開票）に立候補した4候補は26日午前6時のフジテレビ番組に出演し、日本の原子力潜水艦の保有をめぐる議論した。河野太郎ワクチン担当相と高市早苗前総務相は保有に前向きな考えを示したのに対し、岸田文雄前政調会長と野田聖子幹事長代行は慎重姿勢だった。

番組では、米英豪による新たな安全保障の枠組み「AUKUS（オーカス）」が創設され、海洋進出を強める中国に対抗するため、米英の技術供与によってオーストラリアへの原子力潜水艦の配備を目指していることを説明。その上で、日本も原子力潜水艦の保有を検討すべきかを4候補に尋ねた。

河野氏は、「能力的には、日本が原子力潜水艦を持つというのは非常に大事だ」と強調。そのうえで「母港として受け入れてくれる地域があるかどうか。運用に関する能力、コストが現実的かどうか検討していかなければいけない」とも語った。

高市氏は「日本が持っている通常型の潜水艦も優れもので近海で使うには十分だが、今後の国際環境や最悪のリスクなどを考えると、共同で長距離に対応できるものはあってもいいのではないかと語った。原子力の平和利用を規定した原子力基本法との整理が必要との認識も示した。

一方、岸田氏は「原子力の技術は大事だが、日本の安全保障の体制を考えた場合、どこまで必要なのか」と指摘。そのうえで「わが国の潜水艦体制の最大の弱点は人員の確保だ。処遇改善、人員確保を優先的に考えるべきだ」と語った。

野田氏は「非核三原則を堅持する国だということを明確にしたい」と慎重姿勢を示し、「国民の合意を作っていないといけない中で、どのくらい（コストが）かかるかも分からない。そういう議論をするのは無駄なことだ」と述べた。

## 15歳のニュース 自民党総裁選 100代目首相は誰に… 候補4人、政策を比較 29日投開票

毎日新聞 15歳のニュース 2021/9/25

自民党総裁選が29日、投開票される。自民党という一政党のトップを決める選挙だが、10月4日の臨時国会で、すがよしひで

菅義偉首相（72）の次の第100代首相になる可能性



が極めて高い。もちろん党员でなければ投票することはできないが、次の首相候補がどのような政策や考えを持っているのかは、ぜひ知っておきたい。

女性2人は初

### こうのたろう

総裁選に立候補したのは、河野太郎行政改革担当相

きしだふみお たかいちさなえ  
(58)、岸田文雄前政調会長(64)、高市早苗

### のだせいこ

前総務相(60)、野田聖子幹事長代行(61)の4人。女性が2人立候補したのは初めてだ。

河野さんには、菅首相のほか、総裁選出馬を断念した  
いしばしげる こいずみしんじろう  
石破茂元幹事長や小泉進次郎

かんきょうしょう あべしんぞう  
環境相が支持を表明。また、安倍晋三  
前首相は高市さんを支持している。

毎日新聞が18日に行った全国世論調査で「新総裁になってほしい人」は、全体でも自民党支持層でも河野さんがトップだった。「改憲」に意欲

### しゅさい

20日の自民党青年局・女性局主催の討論会では、憲法改正などが取り上げられた。

党の基本方針である改憲には4人とも意欲を示し、河野さんは「(野党とも)国会で議論し、大体合意に至るところから順番に国民投票にかける」と説明。岸田さんは、国民の理解をうなが

促す活動に力を入れた。高市さんは「(現憲法は)

### かんきょう

今の技術革新や安全保障環境、社会の変化に追いついていない」と強調。野田さんは、国民投票の仕組みなどについて国民への

### しんとう

浸透を図るべきだと主張した。

子育て関係の政策を担う「こども庁」創設を目指す22日の自民党内の討論会では、早期創設について、賛否を明らかにしなかった高市さん以外の3人が賛成した。

表 テーマで整理

「各候補の主な政策や主張」を表にしてみた。菅政権が失速するきっかけになったコロナ対策では、菅首相の言葉が国民に届い

### なっとく

ていないとの批判を受けて岸田さんが「納得感ある説明」

### うった

を訴え、高市さんはロックダウン(都市封鎖)の法整備の

### ちが

検討を訴えた。経済対策でも2人の違いがみられ、高市さん

### いろこ

が、経済成長と効率を優先する新自由主義が色濃いアベノ

### けいしょう

ミクスを継承し、「サナエノミクス」を訴えたのに対し

### てんかん

で、岸田さんは「新自由主義の転換」を唱えた。

そのほか、政治不信のきっかけとなった森友問題では、野田さんが「国民の納得が得られていない」として再調査の必要性を訴えたのに対して、他の3人は再調査に否定的な考えを示した。

### こうのたろう

◆河野太郎さん(58)

フォロワー240万人 国会議員最多

### こうのいちろう

### ようへい

祖父が故河野一郎元農相、父は河野洋平元衆院議長という政治家一家。2002年には、洋平さんのためにかんいしょく

生体肝移植のドナーに。ツイッターのフォロワー数は240

### こ

万人を超え、国会議員最多を誇る。会社員時代に駐在先のシンガポールで知ったドリアンが大好き。神奈川県出身。(麻生派)

### きしだふみお

◆岸田文雄さん(44)

全国行脚、声をノートに

### あんぎや

昨年の総裁選敗北で「無役」となり、全国行脚で出会った人々からの政治への苦言や批判をノートに書きため、公約づくり

### おんこう ひとがら

に生かした。温厚な人柄で、発言は安定感がある

### してき

が、発信力不足との指摘もある。ダンベルを使ったトレーニングが日課。広島カープファン。広島県出身。(岸田派)

### たかいちさなえ

◆高市早苗さん(60)

「松下」門下生の政策通

### はば

松下政経塾5期生。経済や安全保障、憲法など幅広い分野に精通。総務相や女性初の党政調会長を歴任したが「国会議員は国民の代表であり、性別は関係ない」と語る。お気に入りの曲は、英国のディーブ・パープルの代表曲「バーン」。奈良県出身。(無派閥)

### のだせいこ

◆野田聖子さん(61)

長男の医療ケアを公開

### おぶち

1998年に当時戦後最年少の37歳で小渕内閣の郵政相と

### らんし

して初入閣。米国で卵子提供を受け、2011年に50歳で出産。「鉄母」を名乗り、医療的ケアが必要な10歳の長男の成長を

### はだ

ブログで公開している。「あねご肌」で知られ、大の日本酒好

### ういち

き。祖父は野田卯一元建設相。福岡県出身。(無派閥)

### ■KEY WORDS

### しんじゆうしゅぎ

【新自由主義】

### かいにゆう

国家による経済への介入を減らす「小さな政府」を

目指し、市場原理にもとづく競争を重視した経済・社会政策。米国のレーガン政権や英国のサッチャー政権で導入され、日本でも

かか こいずみじゅんいちろう  
「構造改革」を掲げた小泉純一郎政権が積極的に取り入れ、従来国営だった郵政事業(郵便、郵便貯金、簡易保険)を民営化するなど、公的機関の民営化や外国資本の導入を進めた。過剰に競争原理に頼ることで、  
どくせん かせん  
独占や寡占が生まれ、経済格差を拡大させるとの批判もある。

一方、国家による経済への介入を増やす「大きな政府」は、政  
いりょう ふくし じゅうじつ  
府が医療・福祉や公共サービスの充実、公共事業などのため積極的に財政出動を行う半面、国民の税負担を重くする経済・社会政策だ。

もりとももんだい  
【森友問題】

とよなか  
大阪府豊中市に私立小学校の建設を予定した「森友学園」(大阪市)が、国から土地を約8億円の値引きで買ったことをめぐ  
かか  
り、財務省が役所の文書を書き換えた問題。この学校の  
めいよ あべしんぞう  
名誉校長には、当時の安倍晋三首相の妻の  
あきえ つ あつか  
昭恵さんが就いていたことから、国が森友学園を特別扱いしたと疑われている。安倍首相は2017年2月に「私や妻が関係していたら総理も国会議員も辞める」と発言。昭恵さんらの名  
さがわのぶひさ  
前が書かれた文書について、佐川宣寿・理財局長(当  
きんき  
時)が改ざんを方向づけたとされ、改ざんを苦にした近畿財務局の職員が自殺した。

「市民と野党の共闘で さあ政権交代へ！ 野党予定候補者&市民連合 政策協定集会」を開催  
市民連合 September-26-2021



9月25日、勾当台公園野外音楽堂(仙台市青葉区)で、「市民と野党の共闘で さあ政権交代へ！ 野党予定候補者&市民連合 政策協定集会」を開催しました。  
午前から雨が降り続いていましたが、なんと開始直前に雨があがり、300名を超える市民が参加しました。

宮城1区・岡本あき子衆院議員(立憲民主党)、宮城2区・鎌田さゆりさん(立憲民主党)、宮城3区・大野そのこさん(立憲民主党)、そして宮城4区・ふなやま由美さん(日本共産党)と、市民連合みやぎ及び各区の市民連合連絡会が政策協定にサインし、4人の候補者を「市民と野党の共闘候補」として確認しました。(5区と6区の候補者とも今後協定を結ぶ予定です。)  
総選挙を目前にし、宮城における市民と野党の共闘の、画期的な前進となりました。



市民と野党の共闘で東京都政の転換を求める呼びかけ人会議の主催で、市民団体と野党の集会在、中野区のなかのゼロホールとオンラインを結んで9月8日開かれました。  
集会では同会議代表呼びかけ人の五十嵐仁法政大学名誉教授が、「市民連合と野党4党が政策合意し、総選挙は自公政権を代えるチャンス」と述べ、同浜矩子同志社大学教授がオンラインで講演。演題は「アホ・スカ去っても変わらない自民党政治の本質を斬る～彼らを根こそぎ引っこ抜こう」では、「自民党は『バブル』＝自民党だけの行動原理に包まれ、国民からかけ離れた、自分たちのための政治、下心の手段。アベ・スガがいなくなってもバブルは変わらない。バブルの外の澄んだ空気にさらせば破裂する、それが今度の野党の仕事だ」と語りました。  
都議選で市民と野党の共闘で勝利した和泉なおみ(日本共産党)、西村圭太(立憲民主党)両都議が、都議選後共同して主張した結果、コロナ対策やオリンピックの特別委員会が設置されたことなどの都議会の「変化」を報告しました。  
日本共産党、立憲民主党、社民党、新社会党、緑の党、東京・生活者ネットの都内の6政党・会派の代表が、総選挙で野党の前進と政権交代を実現する決意を語りました。

共産 コロナ影響の女性や学生の支援策検討へ 対話集会続ける  
NHK2021年9月26日 6時23分

新型コロナウイルスの影響を受けた女性や学生の生活状況を把握し、支援につなげたいとして、共産党は、オンラインでの対話集会を続けていくことにしています。  
新型コロナウイルスの新規感染者数の減少傾向が続く中、共産党は、非正規雇用の女性やアルバイトをしている学生への感染拡大による影響は深刻で、依然、厳しい生活を強いられている人は少なくないとしています。  
こうした人たちの生活状況を把握し、ニーズにあった支援につなげたいとして、共産党は、今月から、オンラインでの対話集会を始めました。

これまでに開いた学生らとの集会では「アルバイト先が長期間休業し、シフトに入れなくなった」、「収入が減り 1 日 1 食しか食事がとれない」といった声が相次いでいるということです。共産党は、今後も対話集会を続けていくことにしています。そして、衆議院選挙の公約にも盛り込むとともに、政府に実現を求めていくことにしています。

## 衆院選 若者や女性が重視する政策は？ 市民グループ調査

NHK2021年9月24日 19時04分



2021 衆院選

次の衆議院選挙で重視する政策について、市民グループが調査したところ、若者や女性を中心に 4 万人以上から回答があり「現役世代の働く環境を改善」が最も多く「コロナ対策」や「子育て環境の改善」が続きました。

今回の調査は、日頃、子育て支援や貧困対策などに取り組む、複数の NPO 法人や団体で作る、投票率向上を目指す市民グループが、先月下旬にインターネット上でを行い、4 万 4629 人から回答を得ました。

回答者は、年代では 10 代から 30 代、性別では女性が、ともに 8 割を占めています。

このうち、次の衆議院選挙で重視する政策を 20 以上の選択肢から複数回答で聞いたところ、

▽「現役世代の働く環境を改善」が最も多く 76%

▽「コロナ対策」が 70%

▽「子育て環境の改善」が 62%

▽「消費税含む税制改正」が 61%

▽「貧困問題・格差是正」が 60%

となりました。

また「必ず投票する」と「投票する予定」と答えた人は合わせて 9 割を超え、理由として、

▽「今までも投票していたから」という回答が 50%

▽「最近、政治への関心が高まったから」という回答が 44%

となりました。

調査に携わった子育て支援団体の理事長、渡辺由美子さんは「生活の立て直しなど、身近な政策への関心が高い結果となった。今後は政党や候補者の掲げる政策を紹介し、投票率向上につなげていきたい」と話しています。

しんぶん赤旗 2021 年 9 月 25 日(土)

## 自公政権を倒すという大局に立って結束を テレビ朝日番組 志位委員長が発言

日本共産党の志位和夫委員長は 24 日、テレビ朝日の「羽鳥慎一モーニングショー」に他の野党党首らとともに出演し、総選挙に向けて野党共闘の推進やコロナ対応、原発・エネルギー政策、

経済政策と消費税減税について語りました。立憲民主党の江田憲司代表代行、維新の会の片山虎之助共同代表、国民民主党の玉木雄一郎代表が出演しました。

志位氏は、総選挙に向けた野党共闘について、日本共産党、立憲民主党、社民党、れいわ新選組の野党 4 党と市民連合の合意文書について「大変画期的な合意」「安倍・菅政治のチェンジとなる政策」と強調。「あとは、この政策を実行する政権をどうやってつくっていくかだ」と述べました。志位氏は「政権選択の選挙でもある総選挙ですから、選挙協力をする各党がどういう政権をつくるのか。このビジョンを示しませんと、国民に責任ある態度とはいえませんから、ぜひ近々に話し合って、結論を得たい」と述べました。江田氏は「立憲民主党に投票したら、どういう政権の枠組みができるのかを明確にしないと無責任だと思います。これから党首同士、幹事長同士で話し合っていていただくということだ」と述べました。

コメンテーターの玉川徹氏が、野党が総選挙で与党に勝つためには「小異を捨てて大同につけるかだ」と述べたのに対し志位氏は、日米安保条約の廃棄など不一致点は共闘に持ち込まないと述べ、「大異」があっても横に置いて大同につく。みんなで力を合わせて、いまの自公政権を倒すという大局に立った行動が必要だ」と強調しました。

志位氏は、「国民民主党も含めて協力してやっていきたいというのが私たちの気持ちです。政党だから違いがあるのは当たり前です。違いはそれぞれ主張しながら、やっぱり一致点をよく見極めて、団結していくという立場が野党は大事だ」と語りました。

コメンテーターの長嶋一茂氏は「野党の方たちに頑張っていただけなら国民への信頼回復は起きると思いますし、いま体たらくな部分が自民党にあります。チャンスではないか」と述べました。

しんぶん赤旗 2021 年 9 月 25 日(土)

## テレビ朝日「羽鳥慎一モーニングショー」 志位委員長の発言

24 日に放映されたテレビ朝日の番組「羽鳥慎一モーニングショー」での日本共産党の志位和夫委員長の発言は以下の通りです。コロナ対策どうする？

「医療・公衆衛生 再生プログラム」の提案

番組では、最初にコロナ対策について問われました。

### ■共産党のコロナ対策

#### 医療・公衆衛生 再生プログラム

- 感染症病床・保健所への予算 2 倍化
- 医師削減計画を中止し増員
- 公立病院の統廃合計画を中止し拡充
- 「感染症科学者会議」の新設

志位 私たち、この「医療・公衆衛生 再生プログラム」を、この間、発表しております。

この間のひどい医療崩壊がなぜ起こったのかということ、この 40 年来的医療・公衆衛生切り捨ての政治の結果です。「人災」だと思っています。これを立て直すための提案です。

いくつかの柱があるのですが、そこ（番組ボード）にありますように、まず感染症病床、そして保健所をそれぞれ半分にしてしまったわけですね。これが医療ひっ迫を招きました。ですから、

それぞれの予算を2倍にし、拡充に転換します。

それから、医師の数ですけれども、抑制を続けてきた結果、日本の医師数は、先進国の平均（人口比）からしまして14万人足らない。医師の削減計画を中止して増員に変えていく。

それから三つ目に、全国400の公立・公的病院をリストアップして統廃合していく、しかも消費税増税分を財源にして病床を切っていくと、こういうとんでもない計画が今進められておりますが、これは中止して、病院の拡充の方向に転換する。

最後に、「感染症科学者会議」をつくるという提案をしています。政府から独立した専門家の知見を集めた会議をつくって、科学に基づく感染症対策ができるようにします。

これまで「専門家会議」や「分科会」がありました、「独立性」という点では制約もあったと思います。独立した会議をつくり、科学に基づいた対応ができるようにする。

そういう抜本的な対策がいま必要だということを訴えています。

政府のコロナ対策、何が一番ダメだった？

科学を無視し、無視したことへの反省がない

コメンテーターの玉川徹氏が、「政府のコロナ対策で、何が一番ダメだったんですか」との質問に対して、志位氏は次のように答えました。

志位 私は、科学を無視し、無視したことへの反省がない、これが一番の問題だと思っています。

この番組でも、ずっと取り上げていましたが、PCR検査が、日本は世界でいまだに143位（人口あたり）。なんでこんなに少ないのか。去年5月に、厚生労働省が、PCR検査を広げると医療崩壊が起こるといふ内部文書をつくったんですよ。これをばらまいた。そして検査を抑えた。抑えた結果が医療崩壊じゃないですか。

羽鳥 じゃ、検査を広げていってということですか。

志位 検査を広げていく。それから、たとえば「Go To トラベル」です。これも「旅行をやっても感染は広がらない」と言っただけで続けた結果、日本中にウイルスをばらまいた。結果は新たな波をつくりました。

さらに、東京五輪・パラリンピックですよ。一方で、国民に自粛を求めながら、一方で人類最大のお祭りをやる。こうした矛盾したメッセージでは、やはり国民に伝わりません。そのために、感染爆発を招いた。

これらは全部、科学を無視した対応です。

羽鳥 政府の失策だと。

志位 ですから私たちが「感染症科学者会議」をつくらうと提案しているのも、やはり政府から独立して、きちんとした（科学的）知見をまとめて国民に発信する機関が必要だと（考えるからです）。日本学術会議のような独立した機関をつくって、その知見に基づいて政府が対策をやっていく必要があります。

どうする野党共闘？

画期的な共通政策の合意—あとはこの政策を実行する政権をどうやってつくるか

司会の羽鳥氏が「政権交代に向けて、野党共闘」について質問しました。

志位 9月8日に、野党共通政策で合意しました。大変画期的

な合意だと思っています。ここに合意文書を持ってまいりましたけれども、20項目にわたる共通政策の旗印が立ちました。

その中には、もちろん「安保法制の廃止」もありますが、「核兵器禁止条約の批准を目指す」、「沖縄辺野古の新基地建設を中止する」、「従来の医療費削減政策を転換し、医療・公衆衛生の整備を迅速に進める」、「消費税減税を行い、富裕層の負担を強化する」、「石炭火力から脱却し、原発のない脱炭素社会を追求する」、「選択的夫婦別姓...女性に対する性暴力根絶に向けた法整備」なども入っています。

ですから、これまでの安倍・菅政治のかなりのチェンジのかなめになる政策が立ったと思います。

あとは、この政策を実行する政権をどうやってつくっていくかです。

羽鳥 連立政権はないんですか。

志位 この枝野（幸男立憲民主党代表）さんがおっしゃっている「連立政権は考えていない」と、この「連立」という意味は閣内協力の話だと思います。それで、私たちは、閣内協力もあるし、閣外協力もある。

羽鳥 閣外協力もあるんですか。

志位 閣外協力もある。それは話し合っ、一致点で決めればいい、という考えです。そこは話し合っ、私は、一致が得られると思います。そこはぜひ話し合っ（いきたい）。

やはり選挙協力をやるからには、政権選択の選挙でもある総選挙でしょう。ですから選挙協力をやった各党がどういう政権をつくるのか、このビジョンを示しませんと、国民に責任ある態度とはいえません。ぜひここは近々に話し合っ、結論を得たいと思っております。

小異を捨てて大同に？

自公政権を倒すという大局に立った行動を

コメンテーターの玉川氏が「小選挙区だから、1人しか当選しない。与党が一本化しているときに、野党が一本化しないでどうやって勝つんだ。そういう時に、小異を捨てて大同につけるかと思う。共産主義にアレルギーをもっている人たちをどうやって安心させるのか」と問われ次のように答えました。

志位 私たちは、共産主義、あるいは社会主義を目指していません。ただ、（旧）ソ連や中国のような体制とはまったく違う、自由、民主主義、人権を大事にする社会を目指しています。

これは私たちの目標ですが、これを共闘のなかに持ち込むことはしません。つまり、わが党の独自の理念、あるいは日米安保条約を廃棄し、日米友好条約に変えるのは大きな党の目標ですが、これは一致しません。こういう不一致点は、共闘のなかに持ち込まない。一致点で大同団結すればいい。

ですから、玉川さんが「小異を捨てて大同につけ」といいますが、「大異」があってもそれは横に置いて、大同につく。みんなで力を合わせて、いまの自公政権を倒すという大局に立った行動が必要だと考えます。

ですから、4野党と市民連合との共通政策合意は、そういう大きな一致点が太く出たものです。私たちは、この方向でぜひ一致して、いまの政治を変えるという決意が、野党には求められていると思います。

原発・エネルギー政策は？

原発ゼロ・脱炭素——気候危機打開を大争点にたたかう

司会の羽鳥氏が「原発、エネルギー政策」について質問しました。

志位 私たちは、原発再稼働を中止すると（言っています）。原発ゼロという方針です。同時に、脱炭素ということセットを進めていきたいと思っています。

私たちは、「気候危機を打開する日本共産党の2030戦略」というのを先日発表しました。

#### ■共産党の原発・エネルギー政策

##### 原発ゼロ・脱炭素

- 原発再稼働を中止
- 2030年度までに二酸化炭素50～60%減
- 省エネでエネ消費を40%減
- 再生可能エネルギーで電力の50%

いま気候危機が、まさに非常事態になっています。日本でも、「数十年に1度」といわれるような暴雨災害が毎年のように起こっています。明らかに背景に気候危機があると思います。

人類に残された時間はあとわずかです。2030年までに地球全体のCO2を45%削減し50年までにはゼロにしなければならないという、まさに待たなしの課題になっています。だから、これはぜひ気候危機の問題を（総選挙の）大争点にして論じていきたいと思っています。

私たちの目標としては、30年までにCO2を50%から60%削減する。

そのやり方としては、省エネルギーで社会全体のエネルギー消費を40%カットする。それから電力の50%を再生可能エネルギーでまかなう。この両方をやれば、目標は達成できます。

これをやれば、（年間）254万人の雇用も増える、GDPも累積205兆円増えるという試算もありますから、ぜひ持続可能に発展する経済をつくるという意味でも、脱炭素、省エネ・再エネ、大規模にこれを進めていくということを訴えたいと思います。既得権益どう考える？

「原発利益共同体」「石炭火力利益共同体」とたたかう

玉川氏が「既得権益」をどう打ち破るかについて質問したことに対して、志位氏は次のように答えました。

志位（目標達成のために）既得権益という点では、私は、二つの既得権益とたたかう必要があると（思います）。

一つは、「原発利益共同体」。これは電力、あるいは鉄鋼など、原発でもうけている集団です。

もう一つは、「石炭火力利益共同体」があります。石炭火力にしがみついて、いまだに（石炭火力を）九つもつくろうとしている。

この二つの既得権益とたたかって原発ゼロ、脱炭素をやる必要があります。

たたかう方は、政治とそういう巨大大企業との癒着を断つことです。一番のポイントは、企業・団体献金をなくす、それから天下りなどの人事の癒着を全部ぱっきり断ち切ることです。

二つの既得権益集団とたたかっていかないと、原発ゼロ、脱炭素は実現しません。ぜひそういう道を進みたい。そう思っています。

消費税減税の財源は？

富裕層と大企業に応分の負担を——世界の流れでも当たり前

司会の羽鳥氏が、野党が消費税減税を掲げているとして、その財源について質問しました。

志位 財源は、富裕層と大企業に応分の負担を求めます。

法人税の実質負担率を見ると、だいたい中小企業、中堅企業は20%なんですよ。大企業は10%、半分しか払っていない。研究開発減税など優遇税制があるために、軽いのです。そういう優遇税制をなくします。

それから、法人税の税率を下げてしまいました。安倍政権の前の28%まで大企業については法人税を戻す。こういう改革をやっていきます。

#### ■共産党の経済政策

##### 消費税5%に減税

- 最低賃金の引き上げ（全国一律時給1500円）
- 大学学費半減  
給付奨学金の充実  
入学金制度の廃止
- 富裕層や大企業に応分の負担

所得税は、年収1億円を超えますと、逆に実質負担率が下がってしまいます。株の譲渡や配当に関する金融課税がうんと軽いからです。譲渡については（20%から）30%まで上げます。配当については総合課税にして、最高税率のところではちゃんと取ります。

所得税の最高税率そのものを45%から55%まで上げます。この全体によって、税金は取るべきところから取る。

これは世界の流れにもなっています。バイデン米大統領が4月の議会演説で、大変面白いことを言いました。「1%の富裕層に課税する」。「ここから税金を取らなくてどうするんだ」ということも言いました。

それから、（バイデン氏は）トランプ政権が21%まで下げた法人税率を28%に戻すと言っています。日本共産党も28%（に戻す）ですから、アメリカの民主党と日本共産党の目標が28%で一致した。

世界の流れはもう新自由主義的な弱肉強食の税制じゃなくて、応分の負担を求めていく方向です。大企業や富裕層に負担を求めると（いうことです）。当たり前なんです。消費税は5%にして、そういう改革をやるべきだということです。

国民民主党は一緒に？

ユニティー・イン・ダイバーシティ（多様性の統一）の立場で協力を

玉川氏が、野党が消費税の減税を主張していることで一致していることをあげて、「ますます国民民主党と一緒にやればいいのに」と発言したことに対して次のように述べました。

志位 ぜひ、野党は、国民民主党も含めて協力してやっていきたいというのが、私たちの気持ちなんです。

玉木さんとの関係では、「たまきチャンネル」（インターネット番組）に私は出たことがあるんです。ピアノも弾かされたんですけども。そこで大きな方向性として、立憲主義を回復する、貧困と格差をなくしていく、多様性を大事にしていくという三つの方向はだいたい一緒ですね。そういうことはだいたい話し合っ

てやってきました。

ですから、私は、ぜひここは、違いがあるかもしれないけれど、政党だから違いがあるのは当たり前。共産党も違います。違いはそれぞれ主張したらいいのです。違いはそれぞれ主張しながら、やっぱり一致点をよく見極めて、団結していく。ユニティー・イン・ダイバーシティ（多様性の統一）、もうダイバーシティがあってもユニティーしていくという立場が野党は大事だということをいいたいですね。

共産党という名前があまりよくない？

私たちの理想の名前、人間の自由、人間の解放が大目標

玉川氏が、「共産党という名前があんまりよくないんじゃないですか。変えられないのですか」と質問したのに対して志位氏は、次のように答えました。

志位 うん。これは、私たちの理想の名前です。これは、もともとは、ラテン語でコムニス——「共同」というところからきていますよ。要するに、人々が角を突き合わせるのではなくて、力を合わせて生きていこうということです。そこからコミュニズムとつながってきているのです。私たちの目指す共産主義というのは人間の自由、人間の解放、これを本当に目指している社会ですから、(党名は)大事に使っていきたくと思っています。

玉川 それだったら、日本共生の党とかにすればいい。

志位 「共産」というところがいいところで、やっぱり(共産主義の)一番の要は、生産をみんなで力を合わせてやるということにあるのです。

羽鳥 玉川さん、野党のみなさんも、自分自身の考えを持ちつつ、柔軟にいろいろやって、協調したりとかそういうところもあるんで、玉川さんも自分の考えがあるでしょうけど、柔軟になって協調するというのも、野党のみなさんを見習って考えていただきたい。

玉川 はい。見習いたいと思います。

### 「壊し屋」小沢氏に、野党一本化の交渉役依頼...立民には警戒する議員も

読売新聞 2021/09/25 06:50

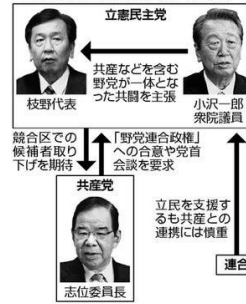
立憲民主党の平野博文選挙対策委員長は24日、同党の小沢一郎衆院議員と党本部で会談し、次期衆院選小選挙区での野党候補一本化に向けた交渉役を依頼した。小沢氏は応じる意向を示した。ただ、立民の枝野代表は野党共闘を強く主張する小沢氏を遠ざけており、小沢氏が実際に力を発揮できるかどうかは未知数だ。



小沢一郎氏

平野氏は会談後、記者団に「(自民党の)新総裁が生まれて大変厳しい選挙になる。小沢さんに50年の議員活動の知見を貸していただきたい」と語った。小沢氏は記者団に「衆院選は大変厳しいという認識で一致した」と述べた。両氏は来週、再び会談する予定だ。

### 次期衆院選での野党共闘を巡る立憲民主、共産両党と連合の関係



今後は、小沢氏の処遇や権限が焦点となりそうだ。平野氏は「ポストは示していない。選対の中でやっていただけないかとお願ひした」と述べ、小沢氏も「選対を手伝ってくれとの話があった」と明らかにした。平野氏からは、事前に枝野氏に対し、小沢氏との会談について説明はなかったという。小沢氏が多くの政党の離合集散に関わり、「壊し屋」の異名を持つだけに、立民内には小沢氏を警戒する議員も少なくない。

平野氏が今回、小沢氏を頼ったのは、野党間の候補者調整が足踏みしているためだ。特に共産党とは約70選挙区で競合する。立民幹部は「一本化すれば勝機がある選挙区は10~20ある。共産に候補者取り下げを要求する交渉ができるのは小沢氏しかいない」と語る。

候補者調整を巡り、枝野氏は、共産との連携に慎重な最大の支援団体・連合に配慮し、「全ての選挙区で一本化するとは言っていない」との立場だ。一方、共産の志位委員長は、立民との政権合意と党首会談の必要性を重ねて要求している。

### 枝野代表「何の報告もない」と不快感...野党候補一本化、小沢氏への調整依頼に

読売新聞 2021/09/26 10:43



枝野代表

立憲民主党の枝野代表は25日、平野博文選挙対策委員長が小沢一郎衆院議員に次期衆院選での野党候補一本化に向けた調整を頼んだことについて、「平野氏から何の報告も受けていない」と不快感を示した。

立民と共産の立候補予定者は約70小選挙区で重複する。共産の志位委員長は一本化にあたり、立民に政権合意と党首会談を求めている。枝野氏は「志位氏の意向は承知している。やるべきことがあればやっていきたい」と述べるにとどめた。

### 衆院選長崎 立民・枝野氏 支持訴え 大村、佐世保で街頭演説



街頭演説で「共に政治を変えよう」と訴える枝野

代表＝大村市内

次期衆院選を前に立憲民主党の枝野幸男代表は25日、長崎県大村市、佐世保市で街頭演説し「新型コロナの危機から1日でも早く当たり前の日常を取り戻すため、共に政治を変えよう」と支持を訴えた。

街頭演説には長崎3、4区に出馬予定の候補者も参加。新型コロナ対策を巡り枝野代表は「(総裁選や総選挙のため)国会で審議し、具体的な手が打てるのは11月下旬以降になってしまう。政治の役割が果たせていない」と、コロナ対応を議論するための臨時国会の召集に応じなかった政府、与党の対応を批判した。

経済対策については「格差を正して貧困を減らし、老後、雇用、子育ての安心を実現することが一番の経済対策」と主張。「安心して暮らせる日本、まっとうな政治を取り戻すため、選挙ではみなさんの声を政権選択という形で示してほしい」と呼び掛けた。

このほか枝野代表は、長崎空港で連合長崎の宮崎辰弥会長ら幹部と県内の選挙情勢などについて意見交換。大村市内ではコロナ禍で売り上げが減少している事業者からも話を聞いた。

記者団に対し枝野代表は「長崎は3区も4区も新人が良い戦いをしている」と評価。自民の公認候補が決まっていない4区については「接戦は間違いなく、(与党と野党の)一騎打ちの構図を生かさなければならぬ」と述べた。

### 枝野氏、格差是正への転換訴え 演説で「アベノミクス」批判 2021/9/25 19:37 (JST)9/25 19:53 (JST)updated 共同通信社



長崎県大村市で街頭演説する立憲民主党の枝野

代表＝25日午後

立憲民主党の枝野幸男代表は25日、長崎県大村市で街頭演説し、菅義偉首相が継承した安倍晋三前首相の経済政策「アベノミクス」を批判した上で、格差是正に力点を置く政治への転換が必要だと訴えた。「アベノミクスで株価だけ上がったが、私たちの暮らしは良くならない。一人一人の暮らしを豊かにする政策に変えていく」と語った。

自公政権が自己責任を押し付ける政治を行ってきたとして、「公助」を重視する「支え合う社会」を目指す考えを強調。「みんながそこそこの豊かさを味わうことができる分厚い中間層を取り戻す」と主張した。

### 山本太郎氏、衆院選出馬へ 小選挙区で野党統一候補 2021/9/25 17:41 (JST)9/25 22:07 (JST)updated 共同通信社



れいわ新選組の山本太郎代表

れいわ新選組の山本太郎代表が野党統一候補として次期衆院選への立候補に向け、立憲民主など他の野党と調整を進めている

ことが分かった。東京都や神奈川県、大阪府などの小選挙区が取り沙汰されており、具体的な対戦相手を品定めしている。2019年参院選で起こした「旋風」を再現し、れいわの比例票の底上げを図る狙い。関係者が25日、明らかにした。

山本氏は15日配信のネット番組で、出馬を検討する選挙区は「二つくらいに絞られている」と明かした。司会者から、萩生田光一文部科学相の地盤である東京24区や日本維新の会の影響力が強い大阪1区はどうかと尋ねられると否定しなかった。

### NTT会食と同一日に接待 懲戒処分デジタル相幹部 2021/9/24 18:54 (JST)共同通信社



平井卓也デジタル相

デジタル相は24日、国家公務員倫理規程に違反して懲戒処分となった赤石浩一デジタル審議官(58)が接待を受けたのは、昨年9月25日、10月2日、12月4日の3回と明らかにした。このうち10月2日、12月4日は、平井卓也デジタル相が幹部職員を伴ってNTT幹部と会食していたことが既に判明。同一の会食だった可能性が出てきた。

赤石氏は相手方に飲食費を負担してもらったとして処分された。一方、平井氏らはNTT幹部との会食が割り勘だったと説明。同一の場合は矛盾することになる。

加藤勝信官房長官は24日の記者会見で、平井氏が関係給与1カ月を自主返納すると明らかにした。

#### 平井デジタル相らの会食を巡る状況

これまでの説明	赤石デジタル審議官への接待内容(相手は非公表)
2020年9月25日	約4万円の飲食費と土産
10月2日	平井氏と幹部職員がNTTと会食。費用は割り勘 約3万円の飲食費と土産、タクシー代
12月4日	平井氏と幹部職員らがNTTと会食。費用は割り勘 約4万円の飲食費とタクシー代

10月2日と12月4日の会食が同一であれば、割り勘という説明が矛盾する

平井デジタル相らの会食を巡る

状況

### バイデン氏の仕事ぶり、「支持せず」が過半数に 米世論調査 CNN2021.09.24 Fri posted at 15:47 JST



ホワイトハウスの執務室に座るバイ

デン大統領/Pool/Getty Images North America/Getty Images (CNN) アフガニスタン駐留米軍の撤退劇や新型コロナウイルスの変異株拡散への対応をめぐる、バイデン米大統領の仕事ぶりに対する支持率がここ2カ月で急激に低下していることが、最新の世論調査で分かった。

米調査会社ギャラップが今週発表した調査結果によると、バイデ

ン氏の仕事を支持すると答えた人は43%にとどまり、支持しないとの回答が53%で過半数を占めた。

同氏の仕事ぶりへの評価は6月の時点で支持が56%を占め、不支持は40%にとどまっていた。しかし7月には評価が下がり始め、支持50%に対して不支持が46%に。8月も支持49%、不支持48%という数字だった。

ギャラップのアナリストによると、民主、共和党のいずれも支持しない無党派層のバイデン氏離れが大きく影響したとみられる。6月には無党派層の55%が同氏の仕事を高く評価していたのに対し、最新の調査ではこれが37%まで減少した。

バイデン氏の就任から現在までに無党派層からの支持率は大きく下がったが、直近3カ月の下げ幅はその3分の2を占める。

一方で民主党支持者の支持率は約90%、共和党支持者では一けた台と、明確に分かれた状態が続いている。

近年の大統領で就任した年の9月時点の支持率が現在のバイデン氏を下回っていたのは、トランプ前大統領の37%のみ。オバマ元大統領は52%、ジョージ・W・ブッシュ元大統領は51%と過半数の支持を得ていた。

議会では現在、バイデン政権が政策の要と位置付けるインフラ投資法案と予算決議案の審議が難航。バイデン氏は支持率の低下とともに、党内への影響力を弱めている。中間選挙に生き残りがかかる民主党議員らの間では、同氏と距離を置こうとする動き出す可能性がある。